

KGA GOLFER'S NEWS



関東倶楽部対抗
優勝
袖ヶ浦
カントリークラブ

関東倶楽部対抗特集号



関東女子倶楽部対抗
優勝
ニッソー
カントリークラブ

別冊
付録

保存
版

2017年度 関東倶楽部対抗
2017年度 関東女子倶楽部対抗

出場全倶楽部 競技成績

CONTENTS

関東倶楽部対抗特集号

1 関東倶楽部対抗 今期の総括と来期の展望

決勝競技

6 関東倶楽部対抗(茨城ゴルフ倶楽部 東・西コース 茨城県)

予選競技

- 10 新潟第1会場(日本海カントリークラブ 中・東コース)
- 12 新潟第2会場(長岡カントリー倶楽部 東・西コース)
- 14 長野会場(グランディ軽井沢ゴルフクラブ)
- 16 山梨会場(メイプルポイントゴルフクラブ)
- 18 群馬第1会場(JGMベルエールゴルフクラブ)
- 20 群馬第2会場(伊香保ゴルフ倶楽部 音羽・吾妻コース)
- 22 栃木第1会場(鳳月カントリー倶楽部 北・中コース)
- 24 栃木第2会場(杉ノ郷カントリークラブ)
- 26 栃木第3会場(都賀カントリー倶楽部 北・北コース)
- 28 茨城第1会場(セントラルゴルフクラブ 西コース)
- 30 茨城第2会場(玉造ゴルフ倶楽部 松本コース)
- 32 埼玉第1会場(越生ゴルフクラブ)
- 34 埼玉第2会場(熊谷ゴルフクラブ)
- 36 千葉第1会場(平川カントリークラブ)
- 38 千葉第2会場(千葉カントリークラブ 梅郷コース)
- 40 千葉第3会場(カレドニアン・ゴルフクラブ)
- 42 千葉第4会場(千葉夷隅ゴルフクラブ 東・南コース)
- 44 東京会場(東京よみうりカントリークラブ)
- 46 神奈川会場(横浜カントリークラブ 西コース)
- 48 静岡会場(富士カントリークラブ)

保存版 創刊付録

2017年関東倶楽部対抗
2017年関東女子倶楽部対抗
出場全倶楽部 競技成績

決勝競技

50 関東女子倶楽部対抗(日光カントリー倶楽部 栃木県)

予選競技

- 54 新潟会場(紫雲ゴルフ倶楽部 飯豊コース)
- 56 長野会場(三井の森藝科ゴルフ倶楽部 からまつ・あかまつコース)
- 58 山梨会場(都留カントリー倶楽部 かえで・富士桜コース)
- 60 群馬会場(鳳凰ゴルフ倶楽部 西コース)
- 62 栃木会場(鹿沼72カントリークラブ 筑波コース)
- 64 茨城会場(金砂郷カントリークラブ)
- 66 埼玉会場(武蔵カントリークラブ 笹井コース)
- 68 千葉第1会場(木更津ゴルフクラブ)
- 70 千葉第2会場(白鳳カントリー倶楽部)
- 72 東京会場(桜ヶ丘カントリークラブ)
- 74 神奈川会場(清川カントリークラブ)
- 76 静岡会場(富士カントリークラブ)

78 トピックス

80 新規加盟倶楽部のご紹介

81 from KGA

編集／関東ゴルフ連盟広報委員会
統括／吉田裕明(KGA広報委員長)
撮影／塚越克一(KGA広報副委員長)
増田 収(KGA広報委員)
大竹 茂(KGA広報委員)
久保田昌幸(KGA広報委員)
取材／本條 強(KGA広報委員)
福島 靖(KGA広報委員会参与)

目次 関東倶楽部対抗決勝競技
(茨城ゴルフ倶楽部)

平成29年度

関東倶楽部対抗の総括

吉田 関東倶楽部対抗の意義などを選手各位にも知っていただくとうと、発祥からの歴史を遡って考えたいと思います。

池谷 昭和10年(1935年)が「関東ゴルフ連盟」(KGA)の創立です。関

東8倶楽部による「関東倶楽部対抗」がその発端でした。

内藤 私は関東倶楽部対抗決勝競技のキャプテン会議の時に、KGAの歴史をお話しています。男女の予選競技のキャプテン会議(男子は405倶楽部、女子は210倶楽部)でも、ご参加の多くの方にKGAの歴史を解説できるといいで

関東倶楽部対抗 関東女子倶楽部対抗 平成29年度の総括と平成30年度の展望

世界一の団体戦です！

すね。

吉田 今年KGAが一般社団法人としてスタートした節目の年でもあり、倶楽部各位が歴史を知ること、大いに意義があります。

池谷 関東倶楽部対抗がなければ、関東ゴルフ連盟もなかったと極論できますね。

吉田 おそらく510倶楽部が加盟する組織は世界

にもないでしょうし、そのKGAが主催する団体競技も世界一の規模だと思います。

最初に平成29年度の関東倶楽部対抗の総括を、池谷副理事長(競技委員会、ハండిキャップ委員会を担当)からお話ください。

池谷 年々、参加倶楽部が

順位を競う単なる団体戦ではなく
倶楽部の懇親を
第一義としています(池谷)



吉田裕明
KGA広報委員会
委員長

池谷正成
KGA副理事長

内藤正幸
KGA競技委員会
委員長

協力／武蔵カントリークラブ 笹井コース

KGA 1935 関東ゴルフ連盟 創立の頃

昭和10（1935）年3月18日、関東ゴルフ連盟（KGA）は日本ゴルフフェース倶楽部（NGC）の理事全員の賛同により創立された。NGCはゴルフを主とした社交倶楽部で、競技部門を独立させたのがKGAだ。KGAはNGCが主催した昭和9（1934）年開催の第1回「インター・クラブ・マッチ」を引き継いだ。とは言ってもこの競技は英国スタイルのフォアサムとシングルスで、8倶楽部が総当たりのマッチだ。社交を目的とした通り、決着がつくまでに3か月を要している。

KGAは創立直後の昭和10年9月15日に第2回となる「関東八倶楽部対抗」を開催した。KGAとしての初の主催競技であった。この競技はマッチではなくストロークの合計で、こちらを第1回「関東倶楽部対抗」とするのが順当だろう。

昭和11年に露ヶ関CCが優勝した時に制作した盾。



増え、今年は405倶楽部

が各地区の予選競技に出場しました。昨年まではブロック大会を実施しましたが、本年度より廃止し、これにより、参加倶楽部や選手の負担も軽減されたことと思います。

吉田 予選競技を勝ち抜いて決勝へ、という本来の流れで、変化はありますか？
内藤 選手の技量レベルがさらに向上したと実感しています。

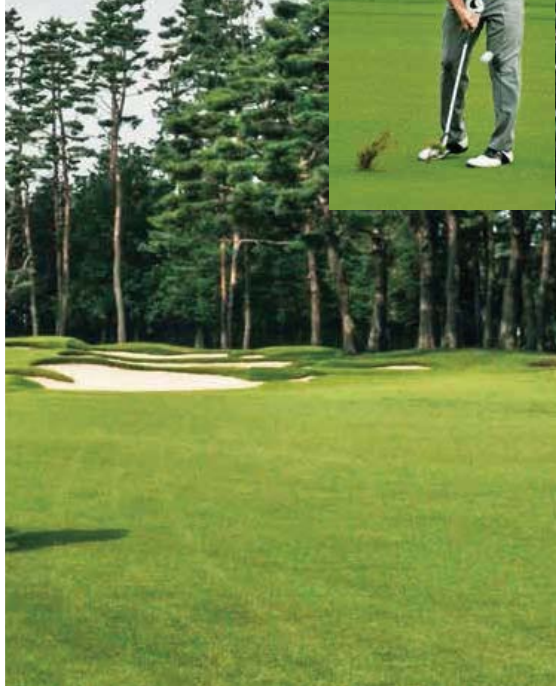
池谷 決勝競技の開催時期が早まったことにより、天候も安定するのではないで

すか？

内藤 はい、6月開催なら雷の心配が少なく、今年は好天に恵まれました。

吉田 次に、本年度の関東女子倶楽部対抗はいかがでしたか。

池谷 女子はまだ8回目と歴史が浅いですが、年々参加倶楽部が増えていきます。また女子ゴルフフェーもトップアマからジュニアまで、活躍が目立ちます。この7月に関東ジュニアゴルフ選手権の女子の部を観戦しましたが、15歳〜17歳の部は3日間トータルで、10アン



ダーのプレーオフというハイレベル。女子プロ界を含めて女性の活躍は、ゴルフ界全体の活性化につながります。

吉田 女子ゴルフフェーならではの特性は、どこに感じますか？

内藤 私が競技委員長になってからでも、KGA主催の女子競技は3競技が開設されました。関東女子倶楽部対抗、関東女子シニア、そして関東女子グランドシニア。ゴルフフェーの熱意にお応えしての増設です。女子倶楽部対抗の予選会場によっては、レディースティーがなかったり、パー72では女性が楽しめるくらい距離があったりと問題は山積ですが、会場の選定は各都県がやりますので、KGAとしては決勝競技のみを選定します。

吉田 倶楽部対抗はKGAにとって、特別な意義のあ

る競技ですね。

内藤 関東を代表する倶楽部で決勝競技を開催すること、ゴルフの楽しみがさらに広がるでしょう。

吉田 今期の競技委員会活動はいかがでしたか？
内藤 JGA（公益財団法人日本ゴルフ協会）主導ですが、KGA競技委員の大半がR&Aルールスクール・レベル2を受講しています。現場でのジャッジをスビーディーにすることで、ゲームが停滞しないよう配慮しています。

吉田 レベル1の受講者が1000人を超えた、JGAから感謝状をいただきましたね？
内藤 はい。レベル1は入門編で、関東に広く底辺が広がっています。レベル2になると、厳しいテストに合格する必要があります。こうしたルーリングだけでなく、KGA競技委員は



をいただきましたね？
内藤 はい。レベル1は入門編で、関東に広く底辺が広がっています。レベル2になると、厳しいテストに合格する必要があります。こうしたルーリングだけでなく、KGA競技委員は





面から検討しています。
できればKGA加盟の
510倶楽部のすべてで、
競技が開催できるのが理
想。私個人としては、それ
が可能だと信じています。
池谷 ゴルフに限らず産業

全体が人手不足ですから、
個々の開催倶楽部の事情に
よってセルフプレー、乗用
カート利用での競技が、現
実のものになるでしょう。
内藤 この冬前には研究を
まとめて結論としますが、
諸問題はそれで解決ではあ
りません。
吉田 では、来期の関東女
子倶楽部対抗の展望は？
内藤 開催倶楽部のカレド
ニアン・GCは厳しい設定
で有名ですから「選手の皆
さん、いっばい練習してき

てください」としか言いよ
うがないですね。(笑)
池谷 女子の参加倶楽部は
男子の半分。今後ますます
参加が増えると思います。
吉田 女子倶楽部対抗は夏
の盛りの開催ですね。熱中
症予防や日焼け防止に、最
初の注意が必要です。
内藤 そこでカレドニアン・
GCのようなコースでは、
心も熱く燃えてしまいます
よ。(笑)
吉田 暑さを忘れるほど、
楽しんでいただきたいです



オンとオフの切り替え
が速い実行派。ゴルフ
は無類の飛ばし屋！



フェアウェイを外さない
堅実なプレー。終始笑
顔で見事な紳士ぶり。

競技経験を生かした
コースマネジメントに
よるプレースタイル。

競技の運営全般にも精通し
て欲しいのです。私自身、
競技に出場していますが、
競技者の側からの視点も大
切にしています。競技会場
の下見でも、必ずコースを
プレーしています。



吉田 実際に、変化はあり
ましたか？
内藤 競技委員のレベル
アップはもちろん、若い人
が増えています。いい方向
に向かっている手応えを感
じています。
池谷 加盟倶楽部から選出
された選手諸氏が楽しくプ
レーされて、それで競技の
面白さを仲間へ伝え、ます
ます競技者層が厚くなるの
が理想だと考えます。

平成30年度
関東倶楽部対抗の展望
吉田 来期の関東倶楽部対
抗の展望はいかがですか？
内藤 来年の男子決勝競技
は霞ヶ関CCCです。東コー
スはオリンピック開催を控
え、大幅に改造されました。
KGAとしては適切な距離
にして、選手が楽しめるよ
うに設定します。その結果
を霞ヶ関CCCにお伝えし、
オリンピックの参考にして
いただければと思います。



池谷 霞ヶ関CCCでの決勝
競技に進出すれば、練習ラ
ウンドからオリンピックの
体験ができるのです。これ
は盛り上がることでしょう。
また霞ヶ関CCCにも、デー
タが提供できると
思います。

吉田 お祭りム
ドの陰で、予選会
場ではキャディー
不足で、セルフプ
レーによる開催
も検討されている
とか？
内藤 はい。競技
委員会として安全
面を主に、セルフ
プレーでの競技運
営を研究していま
す。同時に乗用
カートの利用が不
可欠になりますの
で、こちらも安全



加盟の510倶楽部の
すべてで競技が開催できるのが
理想です(内藤)



本年度の関東倶楽部対抗(左)と関東女子倶楽部対抗(右)で活躍した競技委員の皆様。

勝技 決競

茨城ゴルフ倶楽部 東・西コース
Aクラス：65522Y P72 / Bクラス：7095Y P72

絶対のゴルフ日和に整備万端のコース。好勝負は必至。

袖ヶ浦CCが王者のゴルフ チームの和が勝因

「スコアが悪くても、天気の良い日にはできません」と、6月19日（月）は絶対のゴルフ日和の晴れで微風。「コースのせいにする言い訳もできません」と、茨城ゴルフ倶楽部の整備は完璧だった。ガイドパンカーの法面を手作業のレーキで均してタテに溝を刻むのも、大きな競技に限ってのコース側の特演演出だ。

関東倶楽部対抗決勝競技が開催された。今期からはブロック大会を廃止し5年前と同様にどした。1都10県の20会場での予選競技を、チームワークで勝ち抜いた強豪ばかり。

定刻、7時30分に東コース（Aクラス、西コース）Bクラスともにティオフ。8時には白雲がマジックのように消えて青空が広がった。ゴルフの祭典を祝すかの美しい青空は、時間にしたらず30分もなかったが、またとないシャッターチャンスだった。

各倶楽部のエース級選手に注目してみよう。出場選手の指名順にも作戦がありそう。Bクラス第2組で7時39分にスタートした坂輪成章選手は、トータル72の好スコアで平川CCの第2位

右から。坂輪成章選手、
富田文雄選手、阪田哲男選手、
室野歩選手、太田智喜選手、
亀井隆選手、澤田信弘選手、
小川透選手。



Aクラスの最優秀選手賞を受賞した富田文雄選手（茨城）。69歳で67ストロークのエイジシュートも達成。ホールアウト直後に満面の笑み。

入賞に貢献した。スタートダッシュ作戦が大成功だ。

Aクラスの最優秀選手賞を67打で受賞した富田文雄選手は69歳。エイジシュートも達成した。この大活躍で茨城GCは勢いを得て第4位に入賞。

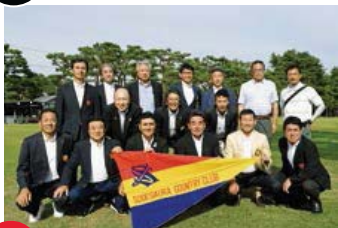
結果からすると本年度の関東倶楽部対抗は袖ヶ浦CCの圧勝で、5度目の優勝を飾った。阪田哲男キャプテンの73打も優勝を引き寄せた。

「全倶楽部 全出場選手を代表し、会場の茨城ゴルフ倶楽部に対し、素晴らしい舞台を提供してくださったことにお礼を申し上げます。ありがとうございます。5度目の優勝。茨城GCでも一度優勝していますが、今回は選手たちにノーブレッシャーで、十分に楽しんで来いと指示した結果だと思っています。

プロ、アマの大きな競技の開催コースに選定される茨城GC。いわゆる「チャンピオンコース」の資質を備えている。ただし競技者のためにはなく、通常営業でも難易度は高い。これは英国のリンクスで開催の「全英オープン」と同じ。茨城GCでの競技用の演出といえば、パンカーの法面に刻まれた溝の模様。でも見えないに越したことはない。



決勝 競技 入賞倶楽部



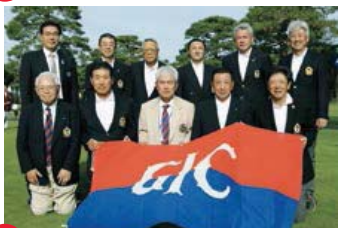
優勝 袖ヶ浦カンツリークラブ／289ストローク



2位 平川カントリークラブ／295ストローク



3位 東千葉カントリークラブ／296ストローク



4位 茨城ゴルフ倶楽部／296ストローク



5位 岡部チサンカントリークラブ／300ストローク



関東倶楽部対抗といえば豊島豊選手ご夫妻、そしていつしか親子で応援に。「来年は4人ファミリーになって来る予定です」



岡部チサンCCのBクラス代表選手の大内田慎一郎夫妻(左側)と関茂生夫妻(右側)の記念撮影。関選手はBクラス最優秀選手賞を獲得。



成田GCの横田耕太郎選手は「競技参加の経験がなく関東倶楽部対抗も初出場。妻と娘の応援にもう感激です！」



グランドシニア界の“鉄人”中村清選手の応援でパワー注入。水戸・GCのオレンジユニフォームが目立っていた。



グリーンサイドの応援エリアで待つ仲間、思わずガッツポーズ。団体戦ならではの胸が熱くなるシーンだ。



最優秀選手賞

Aクラス：富田 文雄(茨城) 67
Bクラス：関 茂生(岡部チサン) 71
庄司 由(東千葉) 71



富田選手



関選手



庄司選手



佐藤選手(唐沢)

HOLE IN ONE

関東倶楽部対抗決勝競技

平成29年6月19日(月) ●参加倶楽部数：48 ●出場選手：144名 ●競技方法：Aクラス3名、Bクラス3名出場 各クラス上位2名、計4名の合計スコア



高橋大会会長



茨城GCの上野理事兼競技委員長



第4位入賞に貢献。「地元にしては応援がないね」とジョーク。
トップアマのスターがいれば、小川透選手はその頂点の一人だ。本競技でも「おとるチャン」パワーで、岡部チサンCCの第5位入賞に力を発揮。

「脳梗塞が完治し、1年ぶりの競技出場です。心から嬉しさいっぱいです」と、亀井選手のトレードマークともいふべき笑顔が見られた。

澤田信弘選手は2010年間東ミッドアマに優勝。所属の茨城GCが開催倶楽部とあつて、72打で

第4位入賞に貢献。「地元にしては応援がないね」とジョーク。
トップアマのスターがいれば、小川透選手はその頂点の一人だ。本競技でも「おとるチャン」パワーで、岡部チサンCCの第5位入賞に力を発揮。

第4位入賞に貢献。「地元にしては応援がないね」とジョーク。
トップアマのスターがいれば、小川透選手はその頂点の一人だ。本競技でも「おとるチャン」パワーで、岡部チサンCCの第5位入賞に力を発揮。

第4位入賞に貢献。「地元にしては応援がないね」とジョーク。
トップアマのスターがいれば、小川透選手はその頂点の一人だ。本競技でも「おとるチャン」パワーで、岡部チサンCCの第5位入賞に力を発揮。

第4位入賞に貢献。「地元にしては応援がないね」とジョーク。
トップアマのスターがいれば、小川透選手はその頂点の一人だ。本競技でも「おとるチャン」パワーで、岡部チサンCCの第5位入賞に力を発揮。

第4位入賞に貢献。「地元にしては応援がないね」とジョーク。
トップアマのスターがいれば、小川透選手はその頂点の一人だ。本競技でも「おとるチャン」パワーで、岡部チサンCCの第5位入賞に力を発揮。

決勝 進出倶楽部



1 位 日本海カントリークラブ／303ストローク



2 位 十日町カントリークラブ／310ストローク

新潟第1会場予選競技

平成29年5月23日(火) ●参加倶楽部数：17 ●通過倶楽部数：2 ●競技方法：Aクラス3名、Bクラス3名出場 各クラス上位2名、計4名の合計スコア

ベストスコア賞
Aクラス：田村 敏明(小千谷) 70
齋藤 満寿美(新津) 70
Bクラス：渡辺 泰一郎(日本海) 71



日本海CCチームによるお見送り。

新潟

日本海カントリークラブ 中・東コース 海岸砂丘の林間コースで白熱の競技展開

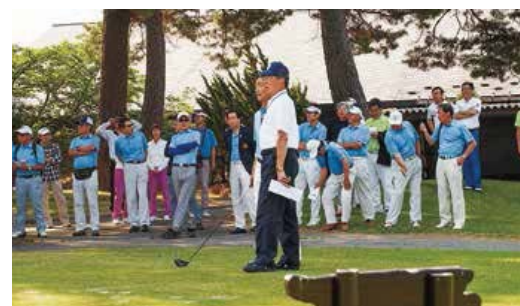
平成29年度関東東倶楽部対抗新潟第1会場予選競技が、5月23日(火)に日本海カントリークラブにおきまして17倶楽部102名の選手が参加して開催されました。

当倶楽部は昭和48年8月に開場し、会員をはじめ多くの皆様に支えられながら、今年で44年目を迎えることができました。砂丘に広がる林間コースとして、新潟県のゴルフの皆様にこ

利用いただいております。
当倶楽部では過去、昭和50年、昭和58年、平成10年と3回開催しており、19年ぶりに第4回目の開催となりました。この日に照準を合わせて、KGA競技委員の皆様のご指導の下、選手の皆様が実力を存分に発揮できますよう、スタッフ一同、コースメンテナンや運営の準備をまいりました。
そんな努力の甲斐もあって競技当日は朝から絶好のゴルフ日和となり、グリーンコンディションは刈り高3.6m、コンバクション24、スティンブメーター10.5で天気同様、絶好の状態となりました。
競技も最初から目が離せない展開となり、ハーフ終了時点でアンダーパーをマークする選手が出るなど、白熱した展開になりました。どの倶楽部が優勝するのかまったくわからない展開となり、各選手がプレーを終了し、マスター室前のスコアボードにスコアが記入されるたびに、選手および応援団の

歓声とため息が最後まで続きました。
結果は開催倶楽部の日本海カントリークラブが、2位の十日町カントリークラブに7打差をつけて見事優勝いたしました。
日本海CCは過去3回の自倶楽部開催ですべて優勝しており、選手の皆様は大変大きなプレッシャーを背負いながらのプレーでしたが、見事に期待に応えていただきました。上位2倶楽部が6月19日(月)に茨城ゴルフ倶楽部西コースで開催されます決勝大会への出場権を獲得されました。
最後になりましたが、大会開催にあたりまして、高頭正毅大会会長、上村寛男競技担当委員長をはじめとするKGAの競技委員の皆様、また参加倶楽部の選手、各倶楽部の関係者および応援の方々のご尽力をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。(日本海カントリークラブ支配人・宮島裕二)

松林の上空にハザードあり
大久保昌氏設計の傑作は
海風を読んで味方に



決勝 進出倶楽部



1 位 湯田上カントリークラブ / 298ストローク



2 位 妙高カントリークラブ / 311ストローク

新潟第2会場予選競技

平成29年5月26日(金) ● 参加倶楽部数: 17 ● 通過倶楽部数: 2 ● 競技方法: Aクラス3名、Bクラス3名出場 各クラス上位2名、計4名の合計スコア

ベストスコア賞

Aクラス: 堀 文明(湯田上) 69
Bクラス: 松井 源太(越後) 69



堀選手



松井選手



高頭大会会長

TEAM NAGAOKA CC
メイン写真 ● 星野選手。
左から。畑選手、竹澤選手、
深井選手、吉原選手、
白濱選手。

GK REPORT



長岡CC
永村宅志(グリーンキーパー)

コースには理想的な
高低差に見事な松林。
私自身も“緑を守る”のを
天職と心得て、気候など
日々が新たな挑戦です。



昨年9月に開催された関東ミッドアマチュアゴルフ選手権決勝競技終了後、長雨や気温の影響などでグリーンの状態が大幅に落ち込み、ダメージ回復が心配されましたが、グリーンキ

平成29年5月26日(金)、関東倶楽部対抗新潟第2会場予選競技が、17倶楽部102名の参加で開催されました。長岡カントリー倶楽部は昨年、オープン50周年を迎えました。米どころ越後新潟の中心部長岡市に造成された、自然と調和した素晴らしいコースと自負しております。今回使用された東・西コースは名匠・上田治氏の設計で、松林に囲まれた雄大でフラットなコースです。

パーを中心に従業員一丸となって努力した結果、目標のコンディションで選手の皆様を迎えることができました。当日は倶楽部対抗独特の緊張感あふれる雰囲気の中、選手たちは大勢の応援団やギャラリーから大きな声援を受けながらスタートしました。各ホールで熱戦が繰り広げられ、心配されていた雨も降らず絶好のコンディションの中、好スコアが続出しました。競技は大きなトラブルもなく順調にラウンドが進み、続々と選手たちがホールアウトしてくると、出迎える応援団との間で歓声やねぎらいの声が多く聞こえてきました。スコアボードに成績が掲示されると、緊張と期待の入り混じった面持ちの選手やギャラリーが多く集まり、競技での健闘をお互いに讃えあう姿も見られました。



ふっくら越後米の名物朝食です。

競技結果は優勝が湯田上カントリークラブ。長岡の名物、夜空に輝く花火のごとく大輪の花を咲かせてくれました。準備は妙高カントリークラブ。以上2チームが決勝競技への進出を決めました。6月の茨城ゴルフ倶楽部で



名匠・上田治氏設計の
松林に囲まれた
雄大でフラットなコース

新潟 第2会場予選

長岡カントリー倶楽部 東・西コース
開場51年のノウハウで気候条件を克服して整備

Aクラス: 65.5 P.Y. / Bクラス: 69.0 P.Y.



開催倶楽部、長岡CCの代表選手と関係者。

決勝 進出倶楽部



1 位 塩嶺カントリークラブ / 461ストローク



2 位 諏訪湖カントリークラブ / 479ストローク



3 位 長野カントリークラブ / 480ストローク

長野会場予選競技

平成29年5月23日(火) ● 参加倶楽部数: 25 ● 通過倶楽部数: 3 ● 競技方法: Aクラス3名、Bクラス3名出場 6名の合計スコア

ベストスコア賞
Aクラス: 渡部 千秋(塩嶺) 73
伊藤 謙二(松本) 73
Bクラス: 茅野 弘喜(諏訪湖) 70



ノンアルコール飲料で「乾杯!」



開催倶楽部、グランディ軽井沢GCの代表選手と関係者。

都会を離れて
隠れ家で過ごす趣
競技以外のゴルフは食前の楽しみ

厚く御礼申し上げます。
(グランディ軽井沢ゴルフクラブ
支配人・黒岩憲二)



長野 会場予選 グランディ軽井沢ゴルフクラブ Aクラス:6425Y・P72 / Bクラス:6739Y・P72 浅間山と残雪の北アルプスを一望しての初開催

平成29年度関東倶楽部対抗長野会場予選競技が、浅間山の麓のグランディ軽井沢ゴルフクラブにて開催されました。グランディ軽井沢ゴルフクラブは会場としては初開催となり、コース管理他従業員が一丸となり、本競技の成功に向けて準備を進めてまいりました。

当日は晴天に恵まれ雄大な浅間山、西にはまだ残雪の残る北アルプスを一望し、県内25倶楽部150名の精鋭が集い、出場倶楽部の倶楽部旗がたなびく中、日ごろ切磋琢磨し鍛え上げられた豪腕を競い合いました。

競技は張り詰めた緊張感の中、Aクラス・Bクラスともに7時30分に同時スタートしました。参加された各選手は倶楽部の名誉を背負い、白熱した戦いが繰り広げられました。各倶楽部の応援団の方々も、多く来場されました。白熱した応援とスコアボードを見ながら、歓声やため息を交えての選手の応援にも熱が入ります。選手・応援団ともに一丸となり戦う姿は、とても感激いたしました。

本競技を制し優勝に輝いたのは塩嶺カントリークラブ、2位は諏訪湖カントリークラブ、そして3位は長野カントリークラブが入り、決勝に駒を進めました。

最後になりますが、本競技開催にあたり大橋競技担当委員長はじめ競技委員の皆様、参加倶楽部の皆様、そして競技開催にあたりご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

決勝 進出倶楽部



1位 オリンピックカントリークラブ／457ストローク



2位 メイプルポイントゴルフクラブ／463ストローク

山梨会場予選競技

平成29年5月15日(月) ●参加倶楽部数：17 ●通過倶楽部数：2 ●競技方法：Aクラス4名、Bクラス4名出場 各クラス上位3名、計6名の合計スコア

ベストスコア賞

Aクラス：Aクラス三枝 寛(北の杜) 70
Bクラス：上條 寛(オリンピック) 73



メイプルポイントGCの小林キャプテン



大橋競技担当委員



ゴルフコース設計の鬼才
ビート・ダイが
森を拓いて造ったリンクス風



山梨 会場予選

メイプルポイントゴルフクラブ
Aクラス6387Y P72 / Bクラス6824Y P72
美しくもタフな高速グリーンのご提供がテーマ

方は強い緊張感の中、高い集中力を発揮され、その熱戦奮戦の姿を拝見し当倶楽部での競技を開催させていただいたことを、心よりよかつたと思っております。同感概深く忘れられない思い出となりました。

ホスト倶楽部のわがメイプルポイントチームは最後まで優勝争いを演じた結果、優勝のオリンピックゴルフクラブチームに続き、2位に食い込めたことはなにもまして嬉しく、私などは舞い上がつてしまい、表彰式で入賞チームを間違えるなど失態を演じてしまいました。

6月19日の茨城ゴルフ倶楽部での決勝大会は、優勝されたオリンピックGCとともに出場させていただくわけですが、オリンピックGC様は当倶楽部と同様上野原市に在籍し、またビート・ダイ氏設計という奇縁が重なり話題にもなります。山梨県代表チームとして決勝大会に向けてお互い十分なサポートに努力し、出場選手を送り出す所存であるかと存じます。ご支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。この度の競技の経験で十分に活かし、年間を通じて維持できますよう努力してまいりますので今後ともよろしくお願い申し上げます。

この度の競技開催では貴重な経験をさせていただき、関係各位、選手、各チームスタッフの皆様方すべてに重ねて御礼申し上げます。(メイプルポイントゴルフクラブ取締役支配人・増田敦男)

関東倶楽部対抗山梨会場予選競技の開催に際し、関東ゴルフ連盟役員、競技委員各位ならびに競技に携わっていただいたすべての皆様におかれましては、一方ならぬご尽力ご高配を賜りお蔭で無事競技を終えることができました。厚く御礼申し上げます。天候も穏やかであったことも御同慶の至りでございます。

4月7日に関東アマ予選に引き続きの開催を受けて、例年より早い時期の仕上がりとするため、当倶楽部の行事日程やメンテナンス計画を見直すことと、具体的な目標を定めることからのスタートでした。倶楽部の方針として「高速グリーンの復活」をテーマとしていたこともあり「グリーンスピードHフット」「ビート・ダイの特徴を際立たせる」「美しいコースの提供」を目標としておりました。

4月の雨量がかなり少なく、散水に追われることもございましたが、グリーンスピードの目標については前々日の終日降雨の影響と、当日早朝の霧雨もあつて10・5の仕上がりでやや物足りなく感じたものの、コース全体としてはこの時期としてはまずまずであったかと、ホッと胸をなでおろしております。

3月の中頃より競技当日まで熱心に、練習ラウンドにご来場いただき各チームの強い意気込みを感じ、強い使命感を感じながらの日々でございました。そして競技当時は各チーム多数のサポーターが駆けつけられ、駐車スペースが早朝より満車となりご不便をおかけしてしまいました。

県下17チーム136名の選手の皆様

決勝 進出倶楽部



1 位 レーサムゴルフ&スパリゾート／ストローク453



2 位 JGMベルエアゴルフクラブ／ストローク463

群馬第1会場予選競技

平成29年5月23日(火) ● 参加倶楽部数：15 ● 通過倶楽部数：2 ● 競技方法：Aクラス4名、Bクラス4名出場 各クラス上位3名、計6名の合計スコア

ベストスコア賞

Aクラス：細沼 実(JGMベルエア) 73
Bクラス：川口 武彦(サンコー72) 69



細沼選手

川口選手



貴井大会会長

ベルエアGCの
宮下研修会会長



JGMベルエアGC選手団によるお見送り。

群馬

第1会場予選

JGMベルエアゴルフクラブ

Aクラス：6348 YP72 / Bクラス：6720 YP72
管理課を中心に準備万端。最高の状態で皆様を歓迎

関東倶楽部対抗群馬第1会場予選競技が5月23日(火)、当倶楽部において15倶楽部、120名の選手が参加して開催されました。当倶楽部での関東倶楽部対抗競技開催は今回で2回目となります。

出場選手の皆様に満足いただけるコースコンディションを目指して、管理課を中心に従業員一同、準備を進めてまいりました。グリーンは10日以上出

せるよう刈り高を4・0、コンバクシオン24に設定。できる範囲の中で、最高の状態で皆様をお迎えすることができました。

当日は真夏を思わせるような晴天に恵まれ、1番・10番のスタートホールで選手の皆様は額に汗してティショット。詰めかけた大勢のギャラリーにナイスショットの声援に後押しされて元気にスタートして行きました。

昼を過ぎて選手が上がりはじけると、最終ホール周辺には各倶楽部の関係者や選手の友人や知人が集合。1ショット1ショットに真剣な眼差しを向けていました。最終組のホールアウトが近づくと、スコアボードの前は黒山の人だかり。順位が決定する度に歓声と溜息に包まれていました。

競技の結果、選手全員が安定した力を発揮したレーサムゴルフ&スパリゾートが優勝され、開催コースの当倶楽部も地の利を活かして第2位になることができました。上位2チームは茨城ゴルフ倶楽部で開催される決勝大会に進出。各地区の予選を突破した倶楽部



広大な樹林に
ポツカリと開いた
高原のオアシス



決勝 進出倶楽部



1 位 伊香保国際カンツリークラブ／457ストローク



2 位 伊香保ゴルフ倶楽部／459ストローク

群馬第2会場予選競技

平成29年5月25日(木) ●参加倶楽部数：16 ●通過倶楽部数：2 ●競技方法：Aクラス4名、Bクラス4名出場 各クラス上位3名、計6名の合計スコア

ベストスコア賞

Aクラス：金子 憲三(緑野) 74
渡辺 武(下秋間) 74
Bクラス：有賀 正起(伊香保国際) 70



渡辺選手 金子選手



有賀選手



賞井大会会長



伊香保GCの羽切競技委員長

伊香保ゴルフ倶楽部は群馬県の名湯・伊香保温泉に隣接し、標高640mに建てられており夏場の気温も都心より3〜5度も低く、夏は上州連山よりの涼風が感じられる27ホール・パー108のコース。特に、音羽から吾妻コースでは7191mを誇ります。

自然との調和、雄大なローケーションを活かし、巧みなバンカーと池の融合。そしてフラットで広々とした贅沢なレイアウトがチャレンジスピリットを刺激すると同時に、コースの醍醐味が感じられます。

平成29年度関東倶楽部対抗群馬第2会場予選競技では、伊香保ゴルフ倶楽部の音羽(アウト)コース・吾妻(イン)コースを使用して開催されました。開

群馬

第2会場予選

伊香保ゴルフ倶楽部 音羽・吾妻コース 丘陵地に広がる本格的チャンピオンコースでの戦い

Aクラス642Y〜P72/Bクラス699Y〜P72

催当日は朝から雨が降りしきる中、時折り霧がかかる悪天候ではありましたが、予定通り7時30分より競技委員のコールとともに緊張の第1組がスタートし、熱い戦いが幕を開けました。

競技は悪天候の中ではありましたが大きなトラブルもなく、競技委員の皆様方の事前準備、連携も良くスムーズに進行することができました。

ハーフターンの休憩の際は、ゴルフ場自慢のバイキングを提供しており、後半戦のことを考える選手の皆様方も、試合に配慮して昼食をとっていたみでありました。が、練習ラウンドにお越しいただいた際より、昼食バイキングは好評で、お褒めのお言葉をいただいております。

吾妻(イン)コースの最終9番ホールは、クラブハウス正面でのパッティングで、多くのギヤラリーの方に見守られての緊張の1パットではないでしょうか？多くの歓声とため息が湧き上がり、熱戦が繰り広げられておりました。

表彰式に入り、嶋田競技担当委員長から成績発表がされると、会場は健闘した選手たちを称える拍手に包まれました。優勝は伊香保国際カンツリークラブ。第2位は2打差で伊香保ゴルフ倶楽部。自コース開催ということもあり、いつも以上に力が入っており、第2位での成績で予選通過の権利を獲得でき一安心でした。第3位は赤城国際カンツリークラブ。第4位は草津カンツリークラブ。第5位は赤城ゴルフ倶楽部。

予選通過2倶楽部とベストスコア賞を獲得された選手たちへ賞井大会会長より賞が授与され、次いで大会会長の挨拶、開催倶楽部を代表して羽切競技委員長からの挨拶ならびに乾杯と続き、優勝倶楽部の挨拶後に表彰式は閉幕となりました。

最後となりますが、参加された倶楽部の皆様、競技委員の皆様と関係者の皆様、また開催にあたりキャディー支援などのご尽力をいただきました関係倶楽部など、すべての皆様のおかげをもちまして無事に競技を終了できましたこと、心より御礼申し上げます。

(伊香保ゴルフ倶楽部支配人・晴波雅宏)



スマホなんか忘れて
自然の中で遊ぶ。
空ってこんなに大きいのか



GK REPORT 伊香保CC 柴山清樹グリーンキーパー



今年は春先よりの異常気象で芝の成長も遅く、寒暖の差も大きく競技当日までにベストコンディションで整えられるか不安でありました。また当日はローラー作業を行いました。雨の影響もあり、グリーンスピード、コンパクションなど予定しておりました状況には至ってならず、選手の皆様方にも苦勞をかけたかと思えます。機会がありましたらタフなコースに、再度チャレンジしていただきたいと思います。決勝進出倶楽部ならびに参加いただきました選手の皆様、今後のご活躍をお祈りいたします。

決勝 進出倶楽部



1 位 唐沢ゴルフ倶楽部 / 441ストローク



2 位 矢板カントリークラブ / 447ストローク

栃木第1会場予選競技

平成29年5月25日(木) ● 参加倶楽部数: 18 ● 通過倶楽部数: 2 ● 競技方法: Aクラス4名、Bクラス4名出場 各クラス上位3名、計6名の合計スコア

BS ベストスコア賞

Aクラス: 佐藤 友久 (唐沢) 69
Bクラス: 木下 輝洋 (草月・佐野) 71
大橋 由紀夫 (矢板) 71
中村 豊 (芳賀) 71



風月CCの馬場総支配人(左)と松元キャプテン。



TEAM FUGETSU CC
左上から。塩澤選手、
塩野目選手、和田選手、
高倉選手、坂本選手、
船山選手、大橋選手。

北・中・南の
27枚の風景画は
二次元を超えた立体造形へ

栃木
第1会場予選

風月カントリー倶楽部 北・中コース

Aクラス:6546Y・P72/Bクラス:6889Y・P72

数か月前から英知の働いた設定を入念に準備



間嶋倶楽部、風月CCの代表選手と関係者。

5月25日(木)、平成29年度関東倶楽部対抗栃木第1会場予選競技が、当風月カントリー倶楽部北・中コースで開催されました。

競技当日、早朝から降り出していた雨は、勢いはなかったもののなかなか止まず、しとしとと午前中降り続けました。午前11時頃になって雨が止み、その後は曇り空が続きました。コースやグリーンへの雨の影響はほとんどなく、予定通り競技を開催できました。

栃木県東部、那須烏山市に位置する風月カントリー倶楽部にて、今回は県内18倶楽部を代表する144名の選手が集まり腕を競い合いました。

コースはフェアウェイの幅が広く、ティーインググラウンドからの見晴らしが良いポイントも多いため、一見攻めは容易かと思いきや、セカンドショットから打ち上げのホールが多く、油断していると決して思い通りの結果に繋がらないタフなコースといえます。

さらに当倶楽部のコース管理課が数か月前から、この競技開催時期に最高のコンディションとなるようコースを仕上げてまいりました。特にグリーンの仕上げに関してはかなりの念の入れようでした。ホールレイアウトにも競技委員の方々の英知が働いており、決して容易には攻略できないセッティングでした。

7時30分、定刻にて競技開始。ポツポツと小雨が降る中、選手の皆様は黙々とスパーショットを繰り返してました。上位倶楽部の成績は拮抗しつつ、終盤で2位と3位が逆転した時は、成績掲示板前の選手やギャラリーの人だかりがピークとなり大騒ぎとなりました。

トップ通過となった唐沢ゴルフ倶楽部は、Aクラス2組目にスタートした選手がいきなり60台のスコアを叩き出し、ベストスコア賞に輝きました。その後もチーム全体が安定したスコアで1位を掴み取りました。

午後4時にはすべての選手が競技を終了し、表彰式へと流れて行きました。前半の雨によりコースのコンディションが心配でしたが、終わってみれば大きな事故やトラブルもなく、無事に競技終了できたことを本当に嬉しく思います。

残念ながら当倶楽部の予選通過は叶いませんでしたが、出場した選手全員に心から感謝の気持ちを伝えたいと思います。それと同時に来年への期待が膨らんでおります。栃木第1会場の代表として決勝に進出されます2倶楽部の皆様のご健闘を祈念いたします。

最後になりますが、本競技開催に当たりKGAの中島大会会長、露木競技担当委員長をはじめとする競技委員の方々、ならびに運営委員の方々、そして各倶楽部の関係者の皆様のご支援、ご協力により無事本競技を終了できましたことに心より御礼を申し上げます。ありがとうございました。

(風月カントリー倶楽部支配人・塩野剛)

決勝 進出倶楽部



1 位 塩原カントリークラブ / 471ストローク



2 位 皆川城カントリークラブ / 472ストローク

栃木第2会場予選競技

平成29年5月23日(火) ● 参加倶楽部数：18 ● 通過倶楽部数：2 ● 競技方法：Aクラス4名、Bクラス4名出場 各クラス上位3名、計6名の合計スコア

ベストスコア賞

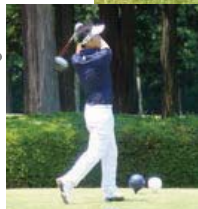
Aクラス：榎本 暁彦(皆川城) 73
Bクラス：鈴木 貴士(大日向) 70



榎本選手



鈴木選手



鈴木選手の
ティショット。



左上から、杉ノ郷CCの奥山理事長、榎井総支配人、松尾キャプテン、福島大会会長。

GK REPORT



杉ノ郷CC
榎田正明(グリーンキーパー)

プレー中のお客様の視線はまずグリーン(目標)ですが、ふとティー方向を振り返れば、そこにも美しい景観をご用意していますのでお楽しみに。

の石井淳二選手(塩原)が、73ストロークでホールアウトして逆転トップとなりました。

その結果、塩原カントリークラブ(471)と皆川城カントリークラブ(472)が、予選通過となりました。また当倶楽部の選手の皆様も健闘し、18倶楽部参加の12位に入ることができました。

最後になりましたが、研修会の皆様には応援、お手伝いを賜り誠にありがとうございました。また本競技が無事終了できましたのも、偏にコース下見の段階から細かく指導していただき、また当倶楽部の選手の皆様も健闘し、18倶楽部参加の12位に入ることができました。

最後になりましたが、研修会の皆様には応援、お手伝いを賜り誠にありがとうございました。また本競技が無事終了できましたのも、偏にコース下見の段階から細かく指導していただき、また当倶楽部の選手の皆様も健闘し、18倶楽部参加の12位に入ることができました。

最後になりましたが、研修会の皆様には応援、お手伝いを賜り誠にありがとうございました。また本競技が無事終了できましたのも、偏にコース下見の段階から細かく指導していただき、また当倶楽部の選手の皆様も健闘し、18倶楽部参加の12位に入ることができました。

まさに杉ノ郷
天地に伸びる直線の美林と
平坦に広がる草原の輝き



開催倶楽部、杉ノ郷CCの代表選手と関係者。

栃木 第2会場予選

杉ノ郷カントリークラブ
Aクラス: 5809 Y.P.72 Bクラス: 6960 Y.P.72
40周年記念に1年前より準備。お褒めの言葉に感謝

新緑の清々しい快晴、絶好のコンディションのもと、平成29年度関東倶楽部対抗栃木第2会場予選競技が、5月23日(火)当倶楽部において18倶楽部、144名の参加をいただき開催されました。

杉ノ郷カントリークラブは今年で開場40周年を迎え、この年に歴史と伝統のある関東倶楽部対抗競技の会場に選ばれましたことは、大変光栄なことと同時に大きな責任を感じました。

そのため約1年前より準備をはじめ、選手の皆様に最高の舞台で力を発揮していただくことを第一に、コースコンディションの良化、特にグリーンまで100ヤード以内のデイトパスの目土を、従業員全員で実施してまいりました。

その結果、多数の選手の皆様に「状態がとても良かったよ。」「苦労様」と、ねぎらいのお言葉をいただき大変感謝いたしました。

今回は18倶楽部中、上位2倶楽部が予選通過という大変厳しい戦いの中、終盤までトップから2ストローク以内に5倶楽部がしのぎを削る、熾烈な戦いを繰り広げましたが、最終から4組目



決勝 進出倶楽部



1 位 那須小川ゴルフクラブ / 462ストローク



2 位 ディアレイクカントリー倶楽部 / 473ストローク

栃木第3会場予選競技

平成29年5月26日(金) ● 参加倶楽部数: 17 ● 通過倶楽部数: 2 ● 競技方法: Aクラス4名、Bクラス4名出場 各クラス上位3名、計6名の合計スコア



ベストスコア賞

Aクラス: 越川 千秋(東雲) 75
Bクラス: 田所 靖浩(鳥山城) 71

HOLE IN ONE



越川選手



田所選手



野村選手



篠崎大会会長



都賀CCの
岩下理事長



都賀CCの
石川キャプテン



ました。選手の方はもちろん応援の方たちは早朝より雨の中、各倶楽部テナントを張ったり差し入れをしたりと、大変だったと思います。

当日のグリーンの状態は4、カット、ステインブメーター9、コンパクション22と、雨のため若干グリーンのスピードは遅かったです。

昼過ぎよりトップスタートの選手が上がりはじけると、マスター室前に設けたスコアボード周辺は一喜一憂しておりました。そして最終組が上がりつてくる時間にはスコアボード前は選手および関係者、応援団が集まり、まさに団体戦ならではの雰囲気でした。当倶楽部はホスト倶楽部としてなんとか決勝に駒を進めたかったのですが、残念ながら5位に終わりました。

最後となりますが、本競技開催にあたり田辺競技担当委員長をはじめKG A競技委員の皆様、多大なるご協力とご指導を賜り、運営に対しても深く敬意と御礼を申し上げます。また参加倶楽部、選手、応援の皆様に対し、当倶楽部で行われた平成29年度関東倶楽部対抗栃木第3会場予選競技が無事終了できたことに感謝を申し上げますとともに、関東ゴルフ連盟および参加倶楽部の益々の発展と、参加選手の皆様のご健勝を祈念し結びたいと思います。(都賀カンツリー倶楽部副支配人・田中一也)

蔵の街・栃木の
ゴルフ場ホットゾーンに
老舗の風格が漂う



栃木 第3会場予選

都賀カンツリー倶楽部 西・北コース

Aクラス:6303Y・P72 / Bクラス:6762Y・P72

50周年を控え競技実績の多い西・北を重点整備

昭和43年に開場以来、来年50周年を迎えるに当たり、歴史ある関東倶楽部対抗競技が当倶楽部で開催されることは、大変な栄誉と感謝しております。

5月26日(金)小雨降りしき中、平成29年度関東倶楽部対抗栃木第3会場予選競技が、17倶楽部136名の選手で熱戦が繰り広げられました。

今回からブロック大会がなく、直接予選通過倶楽部は決勝へ進出できることとなりました。当会場決勝に進出できるのがわずか17倶楽部中の2倶楽部と、かなり狭き門に各倶楽部で選ばれた強豪選手たちも熱が入っております。

都賀カンツリー倶楽部は栃木県で13番目にオープンしたゴルフ場です。お陰様で来年の11月には開場50周年を迎えようとしております。コースは自然の地形を活かした丘陵コースで、西・北・東コースがあり各コースとも変化に富んだ27ホールとなっております。今回は過去にも数々の競技会が開催されました西・北コースを使用いたしました。競技当日はいく前日から雨が続いており、時折り強く降ることもあり

開催倶楽部、都賀CCの
代表選手と関係者。



決勝 進出倶楽部



1 位 水戸・ゴルフ・クラブ／306ストローク



2 位 ゴルフ5カントリーサニフィールド／309ストローク



3 位 鹿島の杜カントリー倶楽部／312ストローク

茨城第1会場予選競技

平成29年5月16日(火) ● 参加倶楽部数：27 ● 通過倶楽部数：3 ● 競技方法：Aクラス3名、Bクラス3名出場 各クラス上位2名、計4名の合計スコア

BS

ベストスコア賞

Aクラス：宮川 弘之(取手国際) 75
椎野 俊朗(ゴルフ5・サニフィールド) 75
Bクラス：篠田 徳明(浅見) 増子 敦(白帆) 73



宮川選手



椎野選手



篠田選手



増子選手



草野大会会長



赤澤競技担当
委員長



セントラルGCの
垣内理事長

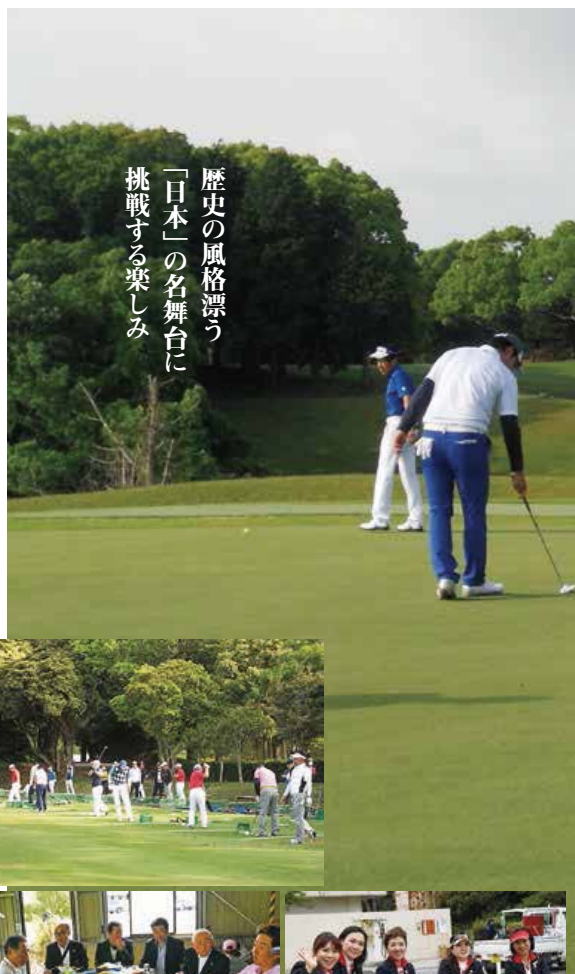


セントラルGCの
島崎委員長

はの風景が見られ、最後のプレーヤーのスコアが記入されるまで熱気溢れる戦いとなりました。

われらがセントラルゴルフクラブは残念ながら8位となり、予選通過は叶いませんでした。決勝進出を果たされた水戸・ゴルフ・クラブ、ゴルフ5カントリーサニフィールド、鹿島の杜カントリー倶楽部の皆様には、茨城の代表として頂点を極めていただければと願っております。

倶楽部対抗独特の雰囲気の中で、選手の皆様が全力でプレーする姿を拝見し、当倶楽部で競技を開催させていただき、本当に良かったとの感謝とともに、スタッフ全員が倶楽部対抗のおかげで、またひとつ成長できたと感じられた一日となりました。(セントラルゴルフクラブ副支配人・横山昌弘)



歴史の風格漂う
「日本」の名舞台に
挑戦する楽しみ



開催倶楽部、セントラルGCの代表選手と関係者。

茨城
第1会場予選

セントラルゴルフクラブ 西コース

Aクラス：6577Y・P73 / Bクラス：6944Y・P73

主要競技の開催実績を糧にスタッフ全員が成長

平成29年5月16日(火)、当セントラルゴルフクラブにおいて、関東倶楽部対抗茨城第1会場予選競技を無事に開催することができました。関東ゴルフ連盟の競技委員の方々ははじめ、この競技に携わっていただいたすべての皆様に、まずはお礼申し上げます。

当倶楽部は昭和49年の開場以来、日本オープン2回、日本プロ2回、関東オープン、日本プロシニア、日本アマ、日本学生など「日本」と名のつく主要競技を開催。プロ・アマの数々の公式戦の舞台に選ばれてきました。東・西コースともに大会の舞台となっており、どちらもメインの36ホールです。

関東倶楽部対抗競技は平成21年度決勝競技を開催以来、8年ぶりということでKGA競技委員会のご指導のもと、スタッフ一同一丸となり運営の準備をまいりました。コースコンディションについてはグリーン刈り高3・3リ、ステインブメーカー10リ、コンバクシオン11・5と、選手の皆様が最高のパフォーマンスを発揮できるようなコンディションとなりました。

今回は西コースで27倶楽部162名の選手が参加して開催され、競技当日は朝から絶好のゴルフ日和となり、7時の定刻通りに第1組がスタートしていきました。倶楽部対抗独特の雰囲気の中、チーム戦だからこそ一体感を随所に垣間見ることができ、応援団と一丸となり熱戦が繰り広げられました。

決勝への3枠を争い、スコアボードに選手名が掲示されスコア記入がはじまると、歓声や溜息など団体戦ならではの風景が見られ、最後のプレーヤーのスコアが記入されるまで熱気溢れる戦いとなりました。

決勝 進出倶楽部



1 位 玉造ゴルフ倶楽部 / 301ストローク



2 位 扶桑カントリー倶楽部 / 302ストローク



3 位 富士カントリー笠間倶楽部 / 305ストローク

茨城第2会場予選競技

平成29年5月24日(水) ● 参加倶楽部数: 28 ● 通過倶楽部数: 3 ● 競技方法: Aクラス3名、Bクラス3名出場 各クラス上位2名、計4名の合計スコア

ベストスコア賞

Aクラス: 大川 厚志(玉造) 72
Bクラス: 才記 正明(扶桑) 70



大川選手



才記選手



海老原大会会長



玉造GCの
長谷川理事長

平成29年5月24日(水)、当倶楽部に
て関東倶楽部対抗茨城第2会場予選
競技が、28倶楽部168名で開催され
ました。当日の天気は晴れ、最高気温
25・7度と絶好のゴルフ日和でした。
コースコンディションについては、昨

年の冬から樹木伐採を含めて、選手の
皆様方がフェアな状態でプレーができ
るように万全の準備に努めてまいりま
した。
当日は起伏の大きなグリーンのため、
ボールが止まらなくなってしまう場所

選手がホールアウトして、スコアボー
ドにスコアが記入されていく度に、周
りの方々から大きな歓声が上がりまし
た。最後の選手のスコアが記入される

茨城 第2会場予選

玉造ゴルフ倶楽部 総本コース 手探りの初開催ながらフェアな運営に万全の準備

Aクラス648Y・P72 / Bクラス680Y・P72



もあることから、KGA、競技委員の方々
のご指示の下、刈り高3・8リ、ステイ
ンフメーター19・5リ、コンパクション
22でのセッティングとなりました。
初の開催コースとなりスタッフも手
探り状態での運営でしたが、応援者の
駐車場の確保、応援ブースや表彰式を
開催するレストラン会場など、至らな
いところはありませんでしたが無事競技を運
営することができました。

また個人ではベストスコア賞にAク
ラスの大川厚志選手(玉造)、Bクラス
は才記正明選手が獲得いたしました。
お2人ともチームの柱として大車輪の
活躍でした。
最後になりますが、本競技開催に
あたりまして、ご尽力いただきました
KGAの皆様、ご参加いただきました
各倶楽部の選手・応援団の皆様方のご
支援ご協力により、無事終えることが
できましたことを心より御礼申し上げます。
(玉造ゴルフ倶楽部支配人・石倉誠)



平坦な地形に
巧みに配された
水と砂のトラップ



玉造GCの応援団。

決勝 進出倶楽部



1 位 岡部チサンカントリークラブ / 470ストローク



2 位 大宮国際カントリークラブ / 472ストローク



3 位 埼玉国際ゴルフ倶楽部 / 473ストローク

埼玉第1会場予選競技

平成29年5月22日(月) ● 参加倶楽部数: 23 ● 通過倶楽部数: 3 ● 競技方法: Aクラス4名、Bクラス4名出場 各クラス上位3名、計6名の合計スコア

ベストスコア賞
Aクラス: 仙波 謙治(霞ヶ関) 72
Bクラス: 吉岡 進(ザナショナル・埼玉) 71



仙波選手



吉岡選手



三木大会会長



越生GCの錦織社長



飯能GCの安達総支配人



応じていただき、誠にありがとうございました。
この競技を運営するにあたり、多くの皆様にご協力をいただきましたことを、競技を終えてから改めて実感しております。このご支援に対し心より感謝申し上げますとともに、厚く御礼を申し上げます。
(越生ゴルフクラブ支配人・渡部正喜)

表彰式を終えてお見送り。



たては、快くご協力をいただきましたことを本当に感謝申し上げます。
また本競技の大会競技担当委員長をはじめKGA競技委員の方々には、下見打ち合せから競技当日まで親切に



開催倶楽部、越生GCの代表選手と関係者。

埼玉 第1会場予選

越生ゴルフクラブ

20名超の会員様と近隣倶楽部のご協力に感謝

競技当日は朝から快晴で、絶好の競技日和。出場数23倶楽部・46組184名の参加ということもあり、早朝7時からスタートしました。
当倶楽部では昨年11月にPGAシニアトーナメントを開催。一昨年は女子倶楽部対抗予選競技を開催しており、

に進めてきました。
その結果もあり全体的に好スコアにまとまり、優勝チームと2位が2打差、2位と3位は1打差、しかも3位から5位は同スコア、5位以降もほとんど1打差の大接戦になり、スコアボードの前では順位の行方が最後の1人までわからない、大変な盛り上がりとなりました。
この接戦をもにしながら、何度も優勝経験のある岡部チサンカントリークラブでした。今年からブロック大会



1位 エーデルワイスゴルフクラブ / 477ストローク



2位 武蔵カントリークラブ / 485ストローク

埼玉第2会場予選競技

平成29年5月22日(月) ● 参加倶楽部数: 22 ● 通過倶楽部数: 2 ● 競技方法: Aクラス4名、Bクラス4名出場 各クラス上位3名、計6名の合計スコア

BS

ベストスコア賞

Aクラス: 宮本 清(高坂) 72
Bクラス: 阿部 勝彦(嵐山) 73



宮本選手



吉田大会会長



熊谷GCの江森理事



開催倶楽部、熊谷GCの代表選手と関係者。

平成29年5月22日(月)、関東倶楽部対抗埼玉第2会場予選競技が当倶楽部におきまして県内22倶楽部176名が参加して開催されました。

当倶楽部は昭和37年に開場し、荒川の河川敷に造られたコースではありますが、大木が茂り、起伏があり、大きな池が待ち受ける雄大なコースとなっております。2年前に高麗グリーンをバミューダ芝の「ミニバーディー」に張り替えて、より戦略性は高くなっております。本競技はバミューダグリーンではなく、ペントグリーンを使用している競技となりました。

競技当日は朝から晴天に恵まれ、日本でも有数の暑い街である熊谷市を象徴するように、5月だというのに最高

気温は33・2度を記録し、まさに白熱の戦いとなりました。

予選競技に備えグリーンキーパーを中心に、コース管理スタッフが一丸となつて整備に取り組み、当日のコンディションはステインブメーター11・0、コンパクション12・0と最高のコンディションとなりました。

ギャラリーも多数来場し、7時30分からのスタートでしたが、朝早くから1番ホールと10番ホールのティーインググラウンドでは「ナイスショット!」の応援の掛け声のもと、各選手が緊張のままスタートしていきましました。またギャラリークラブザも選手応援団の情報交換所となり、競技を盛り上げていただきました。

競技については、参加22倶楽部で2倶楽部の予選通過と条件が非常に厳しい中、各選手が最高最善のプレーを目指し凌ぎを削りました。

ハーフターンの終わった選手がこれからスタートする選手に「グリーンは速めだぞ」「奥からのアプローチは難しいので手前から攻めろ」「コンパクションは固めだぞ」とか、団体戦ならではの光景が見られました。また最終ホールではプレーが終わった選手も、同じ倶楽部の選手の応援に駆けつけスコアを確認し、健闘を讃えあっていました。

競技の結果、わが熊谷ゴルフクラブは8位と健闘しましたが、決勝進出はなりませんでしたが、優勝されたエーデルワイスゴルフクラブ、第2位の武蔵カントリークラブにおいては、茨城ゴルフ倶楽部の決勝大会においても健闘をお祈り申し上げます。

最後となりましたが、本競技が怪我、トラブルもなく無事終了できましたこと

とを関東ゴルフ連盟の露木競技担当委員長をはじめ、開催にあたりご協力をいただきましたすべての関係者の皆様々に、深く感謝し御礼申し上げます。

(熊谷ゴルフクラブ支配人・岡田正二)

埼玉
第2会場予選

熊谷ゴルフクラブ
最高気温33・2度ながら最高のコンディション

Aクラス: 6361Y P 72 / Bクラス: 6676 Y P 72



設計家・間野貞吉工学博士の
丹精さにファンも多い
安らぎのコース

TEAM KUMAGAYA GC
左から ● 宇田選手、吉坂選手、
時田選手、江森選手、小崎選手、
吉川選手、清水選手、飯塚選手。



GK
REPORT

熊谷ゴルフ倶楽部
杉山 智(グリーンキーパー)

熊谷市といえは猛暑の名所として全国的に有名ですが、芝への対処法を熟知していればコース管理に苦労はしません。見た目のいいグリーン(緑)を保つため、灌水には特に気をつけます。適度な水量と灌水の時間帯によって、芝が喜ぶような手応えを感じます。



決勝 進出倶楽部



1 位 平川カントリークラブ / 462ストローク



2 位 総武カントリークラブ / 467ストローク

千葉第1会場予選競技

平成29年5月15日(月) ● 参加倶楽部数: 18 ● 通過倶楽部数: 2 ● 競技方法: Aクラス4名、Bクラス4名出場 各クラス上位3名、計6名の合計スコア

BS

ベストスコア賞

Aクラス: 安田 進(千葉新日本) 73
Bクラス: 坂輪 成章(平川) 72



安田選手



坂輪選手



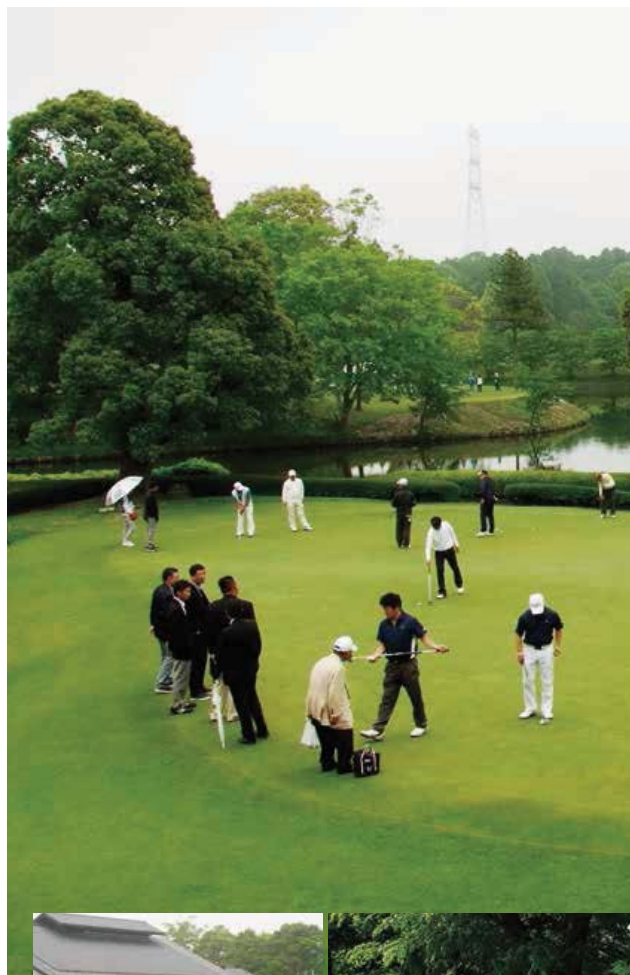
平岩大会会長



萩原競技担当
委員長



平川ICCの
八巻キャプテン



平川カントリークラブ

Aクラス: 6541Y・P72 / Bクラス: 6843Y・P72

天気予報に反して日中は青空。自然相手に日々奔走

平成29年度関東倶楽部対抗千葉第1会場予選競技を、5月15日(月)開催いたしました。

当倶楽部は本年9月をもって、お陰様で30周年を迎えることとなりました。まだ歴史の浅い新人コースでございませす。自然を相手にするこの業界で1日として同じ日は無論なく、様々なシチュエーションに対応すべく日々奔走してまいりました。この数年、アマチュア競技を開催することが多くなつたとはいえ、この関東倶楽部対抗予選は格別な緊張感のあるハードな競技と認識しております。

なんといっても「団体戦」という重圧感で、引き締まった選手団の朝の顔が、我々スタッフにも連鎖するような特別な朝の景色です。今回で3回目の開催となり、過去以上のコンディション作りで選手団の皆様をお迎えできるよう、全スタッフで準備を進めておりました。

週間天気予報は芳しくなく、やはり当日は今にも雨が降り落ちてくるような雲に覆われた空模様の中でスタートを切りました。が、そんな心配はよそに日中は青空となり、テント内のにぎやかさとギャラリイの声援が、倶楽部対抗独特の雰囲気を作り出していました。それも選手の方々には喜びであり、またプレッシャーとなつていったことでしょうか。

時間を追うごとにマスター室前のスコアボードにギャラリイが集まり、どよめきや歓声がとこからともなく聞こえてくる時間となりました。本競技の予選通過システムの変更により、今まで以上に熱い戦いとなりました。

我々スタッフも競技終了、表彰式終了とカウントダウンするように時間を過ごしておりました。競技の結果はプレッシャーを跳ね除け、平川選手団がトップ通過という結果で終わりました。スタッフ一同、喜びと安堵感に満ち足りた時間を過ごすことができました。

最後に、本競技開催にご尽力をいただきました平岩大会会長をはじめ、萩原競技担当委員長、また関東ゴルフ連盟競技委員の皆様にはご配慮をいただき、また各倶楽部出場選手および関係者の方々のご協力に、深く感謝し心より御礼申し上げます。

(平川カントリークラブ支配人・神保操)



決勝 進出倶楽部



1 位 習志野カントリークラブ／463ストローク



2 位 加茂ゴルフ倶楽部／465ストローク

千葉第2会場予選競技

平成29年5月22日(月) ● 参加倶楽部数：18 ● 通過倶楽部数：2 ● 競技方法：Aクラス4名、Bクラス4名出場 各クラス上位3名、計6名の合計スコア

ベストスコア賞

Aクラス：廣部 清隆(館山) 71
Bクラス：館浦 圭(千葉) 71



館浦選手



赤澤競技担当委員長

開催倶楽部、千葉CC梅郷の代表選手と関係者。



古典の名作が
半世紀を経て復刻。
改造ではなく“新生”の技だ



技委員の皆様、KGA役員、委員の皆様、参加倶楽部選手関係者および応援の皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。(千葉カントリー倶楽部梅郷コース支配人・石山尚志)



平成29年5月22日(月)、関東倶楽部対抗千葉第2会場予選競技が当倶楽部にて開催されました。これまでも倶楽部対抗、女子倶楽部対抗と何度か開催コースとなる経験はあったものの、毎回のようは無事に終了するまではとても緊張するもので、スタートから表彰式まで順調に終わることができました。

コースコンディションは前月に行われたトーナメントのセッティングが残っていたこともあり、まずまずの状態です。当日は朝から日差しが強く最高の出

だしとなりました。が午後になつて風がだんだんと強くなり、各チームの倶楽部旗の設置補強や、スコアシートのはがれを直す作業等に追われる場面もあり、選手の皆様も苦戦を強いられました。

当倶楽部は残念ながら1打差で予選通過とはなりませんが、個人ではBクラスの館浦圭選手が71でまわり、ベストスコア賞を獲得いたしました。1位通過の習志野カントリークラブと2位通過の加茂ゴルフ倶楽部には、決勝大会でのご活躍をお祈り申し上げます。

さまざまな大会の開催コースとなることでコースメンテナンスにも繊細な準備が必要とされ、通常営業とはまた別の施設設営や台数を計画的に想定した駐車場の準備等たいへん勉強になりました。別のイベントで他コースにお世話になる際も、大変さを感じてき貴重な経験だと思いましたが、本競技開催にあたり赤澤競技担当委員長をはじめ競

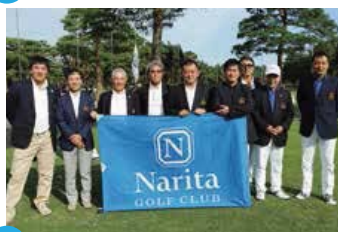


千葉
第2会場予選
千葉カントリークラブ 梅郷コース
競技開催の貴重な経験に緊張と達成の喜びを実感

決勝 進出倶楽部



1 位 袖ヶ浦カントリークラブ／455ストローク



2 位 成田ゴルフ倶楽部／466ストローク

千葉第3会場予選競技

平成29年5月22日(月) ●参加倶楽部数：18 ●通過倶楽部数：2 ●競技方法：Aクラス4名、Bクラス4名出場 各クラス上位3名、計16名の合計スコア

ベストスコア賞

Aクラス：松本 武夫(成田GC) 72
Bクラス：柳澤 信吾(袖ヶ浦) 73



松本選手

柳澤選手

相馬大会会長



1421グリーンと渚バンカー
グローバルスタンダード
国際基準を凌ぐ
完成度の高さ

千葉
第3会場予選

カレドニア・ゴルフクラブ
Aクラス6388YP72/Bクラス6790YP72
オーガスタ並み高速グリーンを目指す整備に挑戦！

カレドニア・ゴルフクラブに集まった18倶楽部の代表選手は、AクラスとBクラス合わせて144名。各倶楽部の精鋭が顔を揃えてこのカレドニアの舞台に挑戦し、二つの予選通過枠を目指してしのぎを削りました。

今年で27周年を迎えるカレドニア・ゴルフクラブは「TAMARTE QUAMMARE」をモットーに造成されました。これはローマ時代の戦術用語である「本来は、武力とともに計略も」と訳されます。これをゴルフ流に翻訳すると「力と同様に技術も」となり、ゴルフは長さに重きを置かれるのではなく頭脳と技を使ってプレーするものだということです。

スの思想と戦略性を存分に織り込んでJ・M・ボレット氏によって設計されました。「リンクスの考え方をこの土地に表現するには、これしかない」というふうに設計した、としか考えられない」と金田武明氏の言葉が残っていますが、複雑なアンジュレーションやバンカーが織りなすリンクス・コースの高度な戦略性が18ホールに詰め込まれており、同じようなホールが一つとしてないというのが大きな特徴です。

カレドニア・GCのコース管理課は、10年ほど前からベントグリーンの研究に取り組んでおります。地球温暖化にともなう酷暑に耐えうる芝を求め、またゴルフをよりスリリングなモノにするオーガスタ並みの高速グリーンを目指して、実験・研究・工夫を繰り返しております。

高速グリーンの実現により設計家の意図した高い戦略性が明確になり、それを理解すれば技(知略)をもってプレーする楽しみが、さらに倍増すると考えております。気象変化が激しい日本の自然の中で育てる洋芝とスピード化の研究に行きつくところはありますが、日々の努力の結果で「恒常的に速いグリーン」を実現できつつあります。その一端をこの競技で示せたのかと思います。代表選手の皆様の印象はいかがだったでしょうか。

当倶楽部は健闘おぼえず決勝進出はなりませんでしたが、見事決勝に進出した袖ヶ浦カントリークラブと成田ゴルフ倶楽部のご活躍を祈念しております。最後になりましたが、萩原競技担当委員長をはじめ関東ゴルフ連盟競技委員の皆様には朝早くから運営を行っていただきました。また事務局の皆様には運営に関して、多大なるサポートをいただきました。皆様のご尽力のお蔭で無事に競技を終えることができました。心より御礼申し上げます。

(カレドニア・ゴルフクラブ総支配人 渋谷康治)



カレドニア・GC応援ギャラリー。



開催倶楽部、カレドニア・GCの代表選手と関係者。



グリーンの
状況を表示

決勝 進出倶楽部



1 位 千葉夷隅ゴルフクラブ / 462ストローク



2 位 中山カントリークラブ / 470ストローク

千葉第4会場予選競技

平成29年5月25日(木) ●参加倶楽部数: 19 ●通過倶楽部数: 2 ●競技方法: Aクラス4名、Bクラス4名出場 各クラス上位3名、計6名の合計スコア

BS ベストスコア賞
Aクラス: 齋藤 元志郎(真名) 74
石原 裕士(佐原) 74
Bクラス: 藤本 和夫(千葉夷隅) 73



千葉夷隅GCチーム揃ってお見送り。

GK REPORT 千葉夷隅GC 吉野浩光グリーンキーパー

グリーンのスピードはスティンブメーター12.0フィート、刈り高3.1ミリ、コンパクション24に仕上げましたので、皆様に良い状態を提供できたかと思います。



開催にご尽力いただき、ご協力いただいた多くのスタッフの皆様には感謝いたします。(千葉夷隅ゴルフクラブ 総支配人・岡本 豊)

会員に愛され
スクスクと育った
品の良い和風美人コース



千葉
第4会場予選

千葉夷隅ゴルフクラブ 東・南コース
分科委員会各位のボランティアに心より感謝

平成29年度関東倶楽部対抗千葉第4会場予選競技は19倶楽部・選手152名の参加で5月25日(木)、千葉夷隅ゴルフクラブの東(アウト)、南(イン)コースで開催されました。心配された天候も時折り感じる小雨程度の曇り空で、早朝より多くの選手と応援団が来場されました。受け入れる千葉夷隅GCは過去数回予選会場に選ばれている関係から、分科委員会が中心となって、多くのメンバーの方が駐車場係、受け付け係、誘導係、スタート係、フォアキャディー、スコア集計係等のボランティア運営に終日ご参加いただき、滞りなく開催することができました。競技は多くのプレーヤーが硬く高速に仕上がったグリーンに苦戦した様子で、日頃の練習の成果が出せなかったチームが多かったようです。競技の結果は地元を利を活かして頑張った千葉夷隅GCチームが462ストロークで1位通過を果たし、2位に470ストロークで中山カントリークラブが入り、決勝戦進出の栄誉を獲得いたしました。



決勝 進出倶楽部



1 位 東京国際ゴルフ倶楽部 / 471ストローク



2 位 八王子カントリークラブ / 474ストローク

東京会場予選競技

平成29年5月15日(月) ● 参加倶楽部数: 14 ● 通過倶楽部数: 2 ● 競技方法: Aクラス4名、Bクラス4名出場 各クラス上位3名、計6名の合計スコア

ベストスコア賞

Aクラス: 栗原 憲一(東京五日市) 74
Bクラス: 橋本 貴文(武蔵野) 73
島村 敏(八王子) 73



栗原選手



橋本選手



島村選手



佐藤大会会長



東京よみうりCCの
上村副理事長



東京よみうりCCの
小山総支配人



18番はメモラビリティの極致
誰もが「あの1打」を
終生忘れない!

GK REPORT

東京よみうりCC 大橋敬之のグリーンパー

グリーンは5月2週目から気温の上昇にともなう、芝が伸び刈りカス量が増え、競技前1週間、朝夕のダブルカットを行い仕上げる事ができました。その期間の指定練習日のグリーンと当日では、約1フィートのスピードの差が出てしまいました。固さは春から根の張りが良く、土壌水分管理も3%以内の誤差にコントロールでき、良いショットは止まり、今年も昨年夏以降の気象もあり、春先の日本芝の生育が遅く、特にティーグラウンドの芝目数を上げるのに苦労しました。



ミスショットやラフからは止まらないフェアな状態となりました。



開催倶楽部、東京よみうりCCの代表選手と関係者。



最後に、本競技の開催にあたりご尽力いただきました田辺競技担当委員長をはじめ、本競技に関わられたすべての皆様へ深く感謝し、心より御礼申し上げます。
(東京よみうりカントリークラブ支配人・今泉正浩)

心配していた天候は、7時30分の1番ホールティーンインググラウンドにボツリと落ちた雨粒により、スタッフたちにも一瞬不安がよぎりました。しかし、その後天候は持ちこたえ、途中日差しが差し込む時間帯もありながら、最終組のホールアウトまで無事に競技を終えることができました。また倶楽部対抗ならではの和やかでにぎやかな応援の音も、最後までお楽しみいただけたのではないのでしょうか。

関東ゴルフ連盟主催の競技としては、平成27年の関東女子倶楽部対抗東京会場予選競技に続き2年ぶりの開催となりました。当ゴルフ場は3年前に開場50周年を迎え、記念事業としてベントグリーンの全面張り替え工事を完了しました。

施いたしました。張り替え直後は不安定なホールもあり、管理の苦労は絶えませんでした。その後、年々グリーンの状態は安定度を増してきており、さらに倶楽部対抗当日に万全な状態で選手を迎えるべく、グリーンキーパーをはじめ、コース管理スタッフ全員で準備に取り組みだまいました。一方、今年7月の乗用カート導入にむけた工事のため一部修理工事となる箇所もあり、コース内のすべてが万全の状態とはなりませんでした。その中でも、最良のコンディションを提供できたのではないかと考えています。

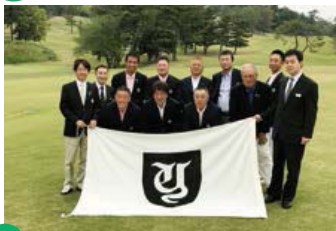
競技の結果は東京国際ゴルフ倶楽部、八王子カントリークラブがクオリファイを獲得されました。決勝競技での健闘を祈念いたします。

東京 会場予選

東京よみうりカントリークラブ ベント芝張り替えで新生グリーンのお披露目

Aクラス: 6721Y P72 / Bクラス: 6721Y P72

決勝 進出倶楽部



1位 横浜カントリークラブ / 470ストローク



2位 大厚木カントリークラブ / 471ストローク



3位 清川カントリークラブ / 473ストローク

神奈川会場予選競技

平成29年5月16日(火) ● 参加倶楽部数: 29 ● 通過倶楽部数: 3 ● 競技方法: Aクラス3名、Bクラス3名出場 6名の合計スコア

ベストスコア賞

Aクラス: 平戸 進二(清川) 75
中原 正人(大相模) 75
Bクラス: 金子 光規(戸塚) 67



平戸選手



金子選手



横浜CCの樋田キャプテン



浜口大会会長



鈴木競技担当委員長



コース改造でさらに雄大な景観に。

から1位の成績を取め、わずかに1打差で大厚木カントリークラブ、そして清川カントリークラブの3倶楽部が6月18日(月)、茨城ゴルフ倶楽部(東西コース)で開催される決勝への出場権を獲得いたしました。個人成績ではBクラスの金子光規選手が67ストロークでベストスコア賞を獲得するなど、大変な盛り上がりを見せた競技となりました。最後になりますが本競技の開催にあたりましては、主催である関東ゴルフ連盟浜口大会会長をはじめ、鈴木競技担当委員長、競技委員ならびに運営委員の方々、参加倶楽部ならびに倶楽部関係者の皆様のご支援とご尽力により、無事に本競技を終了することができましたこと、心より感謝申し上げます。(横浜カントリークラブ取締役支配人・酒井佳之)



正義漢のB・クレンショー
ジェントル・ベンシが
YOKOHAMAを大改造した
その手腕に喝采!



神奈川 横浜カントリークラブ 西コース
Aクラス: 6485Y・P72 / Bクラス: 6485Y・P72
2年間の大改造工事で未来型夢のコースが誕生!

5月16日(火)、当倶楽部西コースにて平成29年度関東倶楽部対抗神奈川会場予選競技が開催されました。当倶楽部での倶楽部対抗競技は平成23年度関東女子倶楽部対抗神奈川プロック予選競技以来となります。本競技の舞台となりました西コースは、米国のコース設計事務所「クエア&クレンショー」により約2年の大改修工事を終え、昨年9月にグランドオープンを迎えたばかりでした。そのため一部コースコンディションが良くない箇所もあり、指定練習日を含め競技当日においても、参加選手には十分ご満足いただけたこととあつたかと存じます。そのような状態の中、本競技開催決定から今日まで、コース管理課をはじめとしてスタッフ一同全力で整備にあたり、なんとか本競技を迎えることができましたことを、誠にうれしく思います。また競技開催が正式決定した今年2月以降、参加29倶楽部の選手の方々に、指定練習日と指定練習日以外において、延べ800名を超える来場をいただき、延べ800名を超える来場をいただき、延べ800名を超える来場をいただき、延べ800名を超える来場をいただきます。今後、倶楽部といたしましては、ご参加いただいた選手他関係者の皆様から頂戴したご意見を真摯に受けとめ、今後のコースメンテナンスに活かす、万全の状態での来年度の日本オープンを迎えられるよう準備を進めてまいります。競技成績につきましては開催倶楽部である横浜カントリークラブが恐縮な

決勝 進出倶楽部



1位 富士小山ゴルフクラブ／291ストローク



2位 富士チサンカントリークラブ／295ストローク



3位 葛城ゴルフ倶楽部／295ストローク

静岡会場予選競技

平成29年 5月25日(木) ●参加倶楽部数：29 ●通過倶楽部数：3 ●競技方法：Aクラス3名、Bクラス3名出場 各クラス上位2名、計4名の合計スコア

ベストスコア賞

Aクラス：山口 賢一郎(富士小山) 69
Bクラス：垣守 博(富士チサン) 70



山口選手



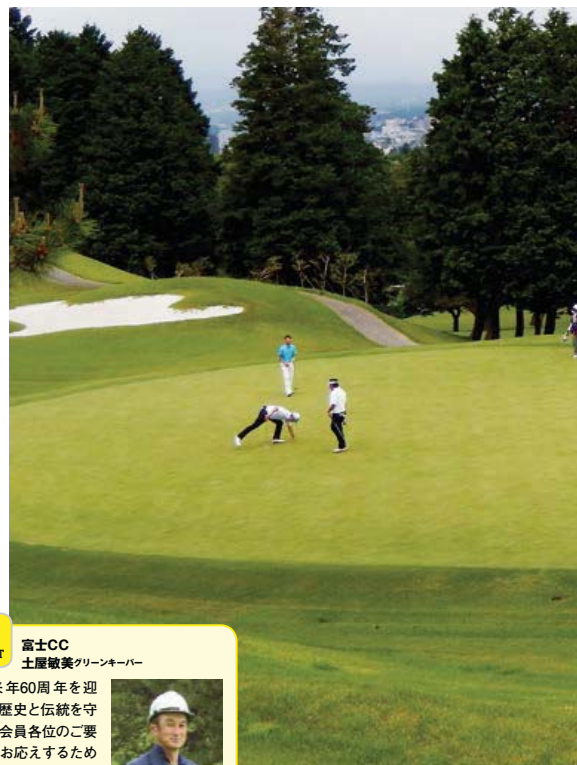
垣守選手



福田大会会長



富士CCの井戸田競技委員長



GK REPORT

富士CC 土屋敏美グリーンキーパー

来 年60周年を迎える歴史と伝統を守り、会員各位のご要望にお応えするために、日々が勉強と経験の蓄積です。会員の倶楽部競技は毎週末のように開催されますから、更新作業などはスケジュールにとらめっこ。御殿場市街の富士北麓、標高500メートル前後に位置します。課題はベント芝のワングリーンの整備です。年間を通してスムーズな転がりを維持するには細心の注意が必要です。



TEAM FUJI CC
左から、井戸田選手、遠山選手、工藤選手、柴田選手、杉山選手、山田選手。

開催倶楽部、富士CCの代表選手と関係者。



ブ・バーナカルカット・目土・施肥(葉面散布)により芝密度の向上(芽数40本以上／㎡)と適切な速さ(1日1前後)の保持に気がつきましたが、大会開催に当たり、準備から当日の運営にいたるまでご指導・ご支援をいただいたKGA役員の皆様と参加倶楽部の選手・応援の皆様のご協力に、紙面をお借りして感謝申し上げます。(富士クラブ支配人・古庄和裕)



これぞ“隠れた宝石”だ！
世界に誇れるゴルフコースが
富士の裾野に眠っていた



平成29年5月25日(木)、関東倶楽部対抗静岡会場予選競技が当倶楽部において開催され、29倶楽部・174名の選手が参加されました。
当日は、小雨降る中のスタートとなりましたが、9時30分頃には雨が止み、

静岡 富士カントリークラブ 進化を遂げるクラシックモダンのコース

Aクラス：6192Y P72 / Bクラス：6551Y P72

参加各倶楽部の旗を掲揚することができました。

当倶楽部は、来年開場60周年を迎えますが、コースの設計が赤星四郎、クラブハウスの設計がアントニン・レモンドです。コースは、赤星四郎の特性である自然の地形を生かした戦略的コースで、クラブハウスはレモンド設計の木造ハウスの中で初期の代表作といわれ、平成24年2月23日に国内ゴルフ場としては初めて「国の登録有形文化財」となりました。

現在、名誉会員は、常陸宮殿下・妃殿下および静岡県知事・御殿場市長の4名の方々です。

倶楽部対抗競技をお引き受けするに当たり、応援の方々に十分なスペースをコース内・ハウスの施設・駐車場で確保できるかという問題がありました。精一杯工夫をしましたが、ご来場の皆様にはご不便をおかけしたのではないかと危惧しています。キャディーにつきましては、ハウスキャディーのみでは4組をカバーできず、近隣ゴルフ場の研修生や関東学生ゴルフ連盟所属の大学ゴルフ部の皆様にご協力いただきましたが、選手の皆様にはご迷惑をおかけいたしました。

コース管理においては、グリーンのコンディションを第一に取り組みました。コアリングは実施せず、シロクウエイ



日光カンツリー倶楽部 (栃木県)

5800 Y.P.72

悪天候でもグリーンは速く、傾斜の錯覚も面白い

上位は揃って優勝候補勢 ニッソーCCが僅差で勝つ！

個人戦と違って団体戦は、ライブの現場で選手たちを追っても、順位などの全体の状況はつかめないだろう。実は、関東女子倶楽部対抗取材の特等席は、成績揭示のモニター付近だ。順位の変動を巡って各倶楽部の情報通が、競技の流れを語り合っているのだ。それとなく耳を傾けると、

「次が上がってくる〇〇選手は好調だから、逆転もありそう」「あのチームはものすごく練習している。将来が楽しみ」「あそこは強い新人が参加した」

こうした下馬評

は十分に信頼に足るものだが、やはり順位やスコアよりも選手の活躍を見たい。特に最終ホールのギャラリーエリアは悲喜こもごもの人間ドラマ。日光CCの場合は白いロープの区切りもほとんどなく、選手と



応援団の心は一つになっている。

関東女子倶楽部対抗は今回で8年目となる実績を積み、参加倶楽部も最初の182倶楽部から今回は212倶楽部へと増加している。今年は関東女子グランドシニアゴルフ選手権競技もスタートするなど、女子競技者も順調に伸びている。

しかし倶楽部競技となると、ここ8年の浮沈はあるものの、順位には大きな変動はない。唯一、日光CCの5位入賞が番狂わせのように思われたが、内情を知る人によれば「優勝してもおかしくない」底力があるとか。従って優勝チーム予想は、いわゆる本命に絞られる。

注目の日光CCと霞ヶ関CCは早朝の6時前から、ギャラリーテント開設の準備を始めていた。両倶楽部とも久々の出場で気合いが入ったようだ。

競技の展開は、ニッソーCCが2位に3打差をつけ、2年ぶり2度目の優勝。落合美詠子キャプテンは「上位3名のスコアが揃って77でした。なんか縁起が良さそう」と笑う。勝因の一つは今年代表にデビューした才津智美選手の活躍だったとか。仲間から健闘を讃えられていた。

2位は大会連覇(通算3勝目)を目指していた鹿沼CC。今年も安定した実



決勝 競技 入賞倶楽部

優勝

ニッソーカントリークラブ／231ストローク

2位

鹿沼カントリー倶楽部／234ストローク

3位

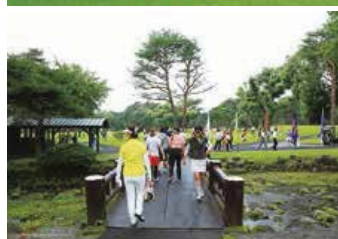
成田東カントリークラブ／238ストローク

4位

富里ゴルフ倶楽部／238ストローク

5位

日高カントリークラブ／240ストローク



関東女子倶楽部対抗決勝競技

平成29年8月1日(火) ●参加倶楽部数:36 ●出場選手:144名 ●競技方法:50歳以上の選手2名以上含め(※同予選競技) 4名出場 上位3名の合計スコア

MVP

最優秀選手賞
香澤良子(江戸崎) 71



香澤選手



日光CCの松本理事長



ホールアウト直後、日高CCの大健闘を伝えられて大喜びの野尻ゆかり選手(右)。こうしたムードメーカーの存在もチーム戦には貴重な戦力。

①1打の重みを知り尽くした角田里子選手(鹿沼CC)の、最終ホールのパットがその重みを物語る。②成田東CCらしい黒基調のユニフォームで、最後までゲームを捨てない小川美恵子選手。③日高CCの応援に応じて元気よくフィニッシュする柴本尚美選手。④4歳の双子のママの吉田茜選手(姉ヶ崎CC)。「ママ、頑張っ〜!」と、とても活発な男の子たち。



力を発揮したが、優勝にはわずかに届かず惜敗。地元の利用で美味しい漬物を大量に運びこみ、選手の食欲が増したとか。

3位は過去2度制覇の成田東CC。4位の富里GCとは同ストロークのため、4人目の選手のスコア比較で成田東CCが上位になった。

富里GCは、8年間連続出場の数少ない倶楽部の一つで、大応援団とともに参加する、この競技にける意気込みはすごい。

5位には大健闘で日高CCが入った。クラブをあげての応援が力になったことだろう。

最優秀選手賞は江戸崎CCの香澤良子選手が受賞した。香澤選手は今季は70打を切る、60台のラウンドを続けていたそう。それだけに前半の38打は悔しく、後半は奮起した結果の33打で合計71ストローク。さすがに勝負強い。

決勝 進出倶楽部



1 位 笹神五頭ゴルフ倶楽部／330ストローク



2 位 紫雲ゴルフ倶楽部／331ストローク



3 位 湯田上カントリークラブ／332ストローク

新潟会場予選競技

平成29年6月9日(金) ● 参加倶楽部数：17
● 通過倶楽部数：3 ● 競技方法：5名出場、上位4名の合計スコア



最後に、競技運営にあたり大会役員の皆様、当倶楽部の競技委員および参加倶楽部の関係者の皆様に深く感謝し、心より御礼申し上げます。
(紫雲ゴルフ倶楽部取締役支配人・岩村正一)



ベストスコア賞
仲丸 きよ枝(越後) 75



仲丸選手



高頭大会会長

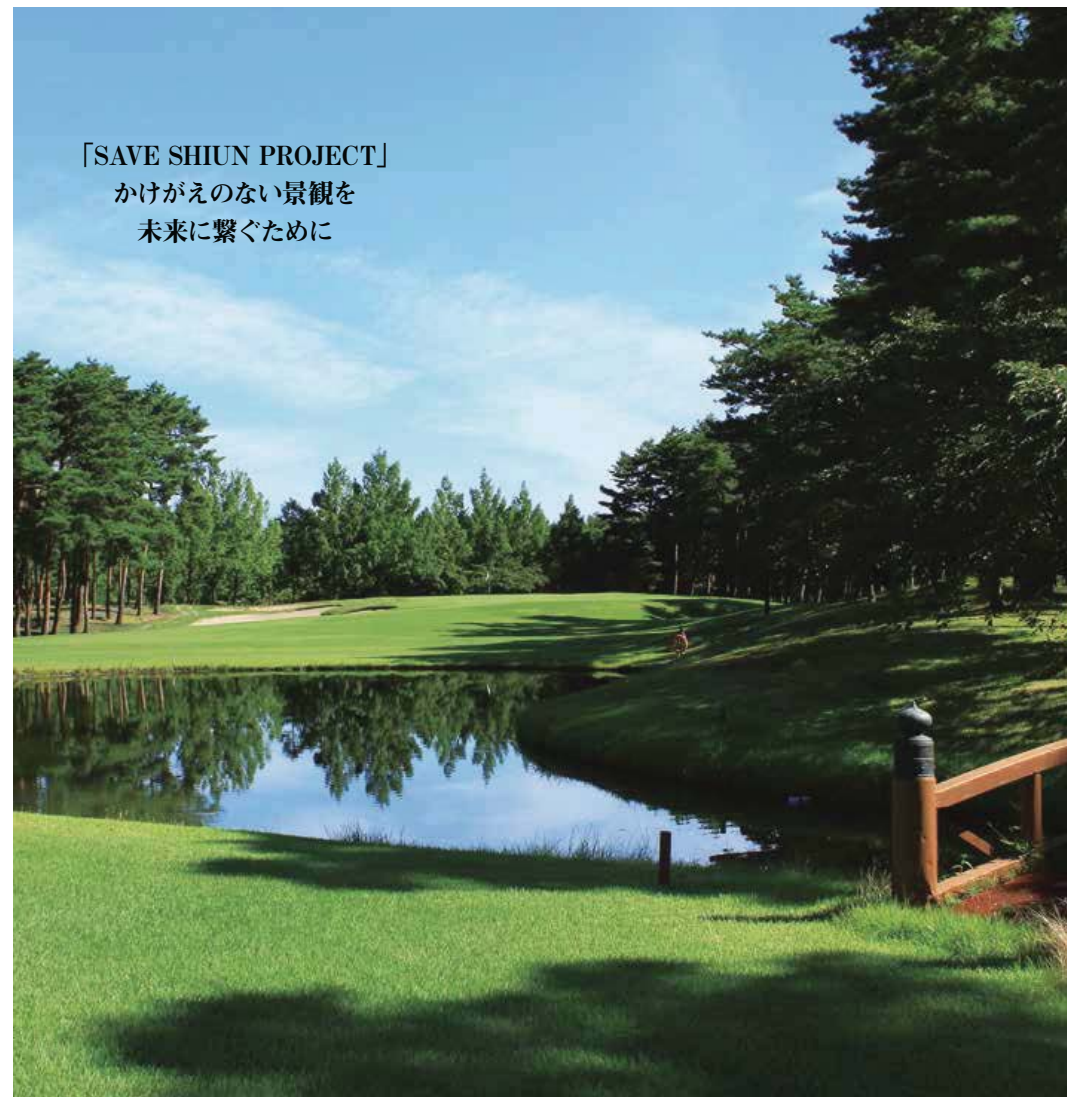


紫雲GCの
牧野理事長



安井競技担当
委員長

各チームの華やかなユニフォームは、女子の競技ならではの光景でした。
コースのコンディションはグリーン9・5、コンパクション10と、選手の皆様にはご満足いただける状態に仕上げることができました。ホールアウト後には待ち受けていた各チームの応援の方々から、大きな拍手が送られていました。
競技の結果は優勝の笹神五頭ゴルフ倶楽部と第2位の紫雲ゴルフ倶楽部、第3位の湯田上カントリークラブとが、それぞれ1打差の僅差となり白熱した競技となりました。
表彰式では和やかな雰囲気の中、成績発表が行われると会場には歓声が上がり、優勝スピーチでは笹神五頭ゴルフ倶楽部の中山敬子キャプテンが、初優勝の嬉しさを笑顔いっぱいに表すなど、大いに盛り上がりを見せ無事競技を終了することができました。
本競技開催にあたり当倶楽部のスタッフもいろいろなことを経験させていただき、多くのことを勉強させていただきました。
最後に、競技運営にあたり大会役員の皆様、当倶楽部の競技委員および参加倶楽部の関係者の皆様に深く感謝し、心より御礼申し上げます。
(紫雲ゴルフ倶楽部取締役支配人・岩村正一)



「SAVE SHIUN PROJECT」

かけがえのない景観を
未来に繋ぐために



紫雲ゴルフ倶楽部 飯豊コース

5495Y-P72

華やかなウェアの選手同士の交歓こそ倶楽部対抗

平成29年6月9日(金) 一昨年の関東倶楽部対抗第1ブロック大会、昨年の男子倶楽部対抗新潟第1会場予選競技に続き、関東女子倶楽部対抗新潟会場予選競技の会場となりました。
当倶楽部は1965年12月に開場し、今年で52年目を迎えました。2008年に日本女子オープンゴルフ選手権競技を開催。今季限りで引退を表明した宮里藍選手の勇姿が思い出されます。
また赤松林が代名詞となつている当倶楽部は、松くい虫被害でその美しい松林が徐々に失われつつあります。今年より松林の再生を目的とした「かけがえのない景観を未来に繋ぐために」を合言葉に「SAVE SHIUN PROJECT」を立ち上げ、長期的な植林計画を推進しております。
さて競技当日は前日からの雨やみ、朝から快晴のゴルフ日和となり、17倶楽部・総勢85名が午前8時より順次スタートしました。スタート前の選手の皆様は緊張を和らげるためか選手同士の会話も弾み、お互いの健闘を誓いあうところが印象的でした。さらに

決勝 進出倶楽部



1 位 中央道晴ヶ峰カントリー倶楽部／312ストローク



2 位 三井の森蓼科ゴルフ倶楽部／321ストローク

長野会場予選競技

平成29年 6月2日(金) ● 参加倶楽部数：13 ● 通過倶楽部数：2 ● 競技方法：6名出場、上位4名の合計スコア

BS ベストスコア賞
河合 香恭(諏訪湖) 74



スコアボード前は悲喜こもごも。



蓼科の高原に
広々としたコース
リゾート気分では大叩き？



長野
会場予選

三井の森蓼科ゴルフ倶楽部 ありがとうコース 5580 Y.P.72 改修・整地・芝の張り替え・植栽の剪定を全力で

蓼科の新緑もまぶしいこの季節に、当三井の森蓼科ゴルフ倶楽部にて関東女子倶楽部対抗長野会場予選競技を開催できましたことは、誠に光栄なことでした。

本競技の会場を整えるにあたり、先年までの開催の実績と経験を活かし、ティーインググラウンドの改修・整地にはじまり、グリーンカラーの張り替え、蓼科・八ヶ岳の景観をお楽しみ

いただくための植栽の剪定など、多くの方にご指導・ご意見を頂戴しながら準備を進めてまいりました。

倶楽部関係者ならびにスタッフの尽力により、グリーンコンディションはスティーンプレート9・5、コンバクションは11と良好な状態で競技当日を迎えることができました。

当日は朝から小雨がばらつく中、長野県の総勢13倶楽部78名の選手が、

ギャラリーに見守られながら熱い戦いを繰り広げました。日中には激しい雨やヒョウに見舞われるなど、めまぐるしく天候が変化した一日でしたが、かえってこの悪天候を乗り越えたことで各チーム間の連帯感が生まれたように思います。時折折られた暗れ間には、当倶楽部が誇る蓼科八ヶ岳連峰の景観をお楽しみいただけたのではないでしょう

うか。本競技で優勝を取った中央道晴ヶ峰カントリー倶楽部におかれましては、心よりお祝い申し上げます。また当倶楽部もホームコースの利を活かし、準備という成績で出場6年目にして初め



TEAM MITSUNOMORI TATESHINA GOLF CLUB

上段、石川選手。左から、中井選手、杉本選手、白井選手、鈴木選手、篠崎選手。



て長野予選を突破することができました。出場6年目にして念願の決勝進出です。決勝競技では中央道晴ヶ峰カントリー倶楽部とともに、長野県代表として大いに奮闘したいと思えます。最後になりますが、本競技に参加いただき盛り上げていただいた皆様をはじめ、主催であられる関東ゴルフ連盟様、参加倶楽部の皆様、倶楽部関係者の皆様、ならびにボランティアスタッフを含め数多くの皆様のご支援・ご協力により、競技を盛会のうちに無事閉幕することができましたことを、心より御礼申し上げます。(三井の森蓼科ゴルフ倶楽部支配人 唐澤潤)

決勝 進出倶楽部



1 位 オリムピックカントリークラブ／326ストローク



2 位 都留カントリー倶楽部／331ストローク



大盛況のパーティー



名木が林立する
自然の植物園の楽しさ
四季の移ろいでさらに変貌

山梨会場予選競技

平成29年6月7日(水) ● 参加倶楽部数：11 ● 通過倶楽部数：2 ● 競技方法：6名出場、上位4名の合計スコア

BS ベストスコア賞
平林 治子(都留) 73
小嶋 桃子(オリムピック) 73



平林選手



小嶋選手



都留CCの渡辺支配人と古屋社長。



「シャトレゼ」のスイーツ。



いるギャラリーの方々が一喜一憂している姿を見ていると、一打一打をチームのスコアとして大切にしている選手の姿から、団体戦ならではの感動と楽しさが伝わってくるようでした。

競技終了後は当倶楽部の魅力でもあるアフターゴルフの楽しみも十分に味わっていただけよ、自慢のお料理とシャトレゼのスイーツをご提供させて頂きました。競技後の緊張感から開放され、笑顔でスイーツを召し上がっている姿が印象に残っています。

今回、予選を通過されたオリムピックカントリークラブ、そして当倶楽部の選手の皆様。日光カントリー倶楽部にて行なわれる決勝競技のご健闘・ご活躍を、心よりお祈りしております。

また本競技開催にあたりご尽力いただいた、関東ゴルフ連盟様をはじめとしたすべての皆様に、厚く御礼申し上げます。(シャトレゼリゾートハケ岳都留カントリー倶楽部コース運営部主任・関昭太)



都留カントリー倶楽部 かえで・富士桜コース

5567Y・P72

表彰パーティーは自慢料理とシャトレゼのスイーツ

平成29年6月7日、都留カントリー倶楽部に11の参加倶楽部をお迎えし、関東女子倶楽部対抗山梨会場予選競技を開催させていただきました。当日の天候は曇りで風もなく、コースの状態も当倶楽部の三浦部長をはじめとしたコース管理部の努力もありスティーブンメーター9・5に、コンバクション23と、非常に良い状態で競技を迎えることができました。競技中は個人戦とは違った、倶楽部を背負った団体戦独特の緊張感と責任感を、選手一人一人から強く感じられました。応援して



決勝 進出倶楽部



1 位 鳳凰ゴルフ倶楽部／318ストローク



2 位 藤岡ゴルフクラブ／319ストローク



3 位 伊香保国際カンツリークラブ／326ストローク

群馬会場予選競技

平成29年6月2日(金) ●参加倶楽部数：16 ●通過倶楽部数：3 ●競技方法：5名出場、上位4名の合計スコア

BS ベストスコア賞
岡本 典子(赤城国際) 73



岡本選手



橋本競技担当委員長



貴井大会会長



鳳凰GCの大澤社長



日本の四季を鳳凰が運ぶ
景色に目を奪われると
スコアメイクは難題



した。
表彰式では、橋本競技担当委員長から成績が発表されました。今回、開催倶楽部として当倶楽部が1位通過、2位が藤岡ゴルフクラブ、3位が伊香保国際カンツリー倶楽部となり、決勝進出となりました。決勝進出倶楽部の皆様のご健闘をお祈り申し上げます。
本競技の開催にあたりましては、橋本競技担当委員長をはじめとする関東ゴルフ連盟競技委員の皆様には、下見から競技当日まで大変ご尽力いただきました。また各倶楽部の出場選手をはじめ関係者の皆様にも、スタッフ一同心より感謝申し上げます。
女子倶楽部対抗を通じ、多くの女性ゴルファーに夢と希望を与え、ゴルフ業界の発展を願い、開催コースのご挨拶いたします。
(鳳凰ゴルフ倶楽部支配人・金谷佳信)



鳳凰ゴルフ倶楽部 西コース

5590Y・P72

コース整備をはじめ各部署で心を込めて祭典の準備

平成29年6月2日
(金)に関東女子倶楽部対抗群馬会場予選競技が、鳳凰ゴルフ倶楽部西コースにおいて、16倶楽部80名の参加で開催されました。
当倶楽部は地元の有志たちにより昭和48年10月に18ホールにてオープン。その後、ホール増設を行い平成3年10月に36ホールがグラウンドオープンいたしました。過去にPGAシニアツアー「鳳凰カップ」や、関東ゴルフ連盟主催競技など多くの競技を開催してまいりました。
選手の皆様が目まぐるしく変化する結果を十分に発揮できるよう、コース整備をはじめ各部署で心を込めて準備を進めてまいりました。
事前の天気予報は雨の予報でしたが、当日は晴天に恵まれました。各倶楽部の応援団から大きな声援をいただき、午前8時にスタートして行きました。しかし全選手がスタート後、突然の激しい雨と突風に足舞われ、強い風が吹く中での競技となりました。
後半戦、次々に選手がホールアウトしてくると、スコアボード付近には熱くなった各倶楽部関係者と、ホッとした表情の選手たちとの対照的な雰囲気

決勝 進出倶楽部



1位 芳賀カントリークラブ／316ストローク



2位 那須カントリークラブ／319ストローク



3位 ニューセントアンドリュースゴルフクラブ・ジャパン／326ストローク



4位 あさひヶ丘カントリークラブ／328ストローク

栃木会場予選競技

平成29年6月1日(木) ●参加倶楽部数: 22 ●通過倶楽部数: 4 ●競技方法: 5名出場、上位4名の合計スコア

BS ベストスコア賞
小田倉 富士子
(芳賀) 74



小田倉選手



松本大会会長



鹿沼72CCの中西
理事長



黒野競技担当委員長

栃木 会場 予選

鹿沼72カントリークラブ 筑波コース コース課スタッフは毎日遅くまで整備作業に集中

平成29年度関東女子倶楽部対抗栃木会場予選競技は6月1日(木)、鹿沼72カントリークラブ筑波コースにて、22倶楽部110名の参加をいただき開催されました。

当倶楽部での倶楽部対抗の開催は、平成22年の男子の倶楽部対抗以来7年ぶりということで大変緊張し、出場される選手や競技関係者の方々にご満足いただけるよう、懸命に準備を進めて

まいりました。コース課のスタッフたちもグリーンキーパーを中心に、毎日遅くまでグリーンやコースの刈り込みなど、自然した競技を繰り広げていただくため、ベストなコースを提供するため頑張つてまいりました。

天候は数日前からの雨予報。当日も早朝から降雨となり、開催コースとして大変心配でしたが、トップのスタートを迎える前から雨は次第にや

み、うす曇りのままですのコンディションの中でスタートしていただくことができました。

倶楽部対抗という独特の雰囲気の中、表情に緊張感を漂わせ、各選手たちは応援団の声援を受けながらスタートしていきました。各所で沸きあがる歓声が競技の盛り上がりを感じさせ、ホーリアウト後のスコアボード前でも一喜一憂する声が響きわたり、団体戦ならではの雰囲気・興奮が会場を包んでおりました。心配された雨も、最終組がホーリアウトするまで降り出すことなく、本場に安堵いたしました。

競技結果は参加22チーム中、予選通過は4チームという非常に厳しい争いの中、芳賀カントリークラブがトータル316ストロークで優勝。続いて2位に那須カントリークラブ、3位にニュー・セントアンドリュースゴルフクラブ・ジャパン、4位にあさひヶ丘カントリークラブ。同ストロークながら

競技規定により5位となった東松苑ゴルフ倶楽部は、本場に悔しい思いだったことと思います。

当倶楽部も決勝進出を目指し奮闘いたしましたが、開催倶楽部の重圧からか、残念ながら1打差の6位という成績で今競技を終わりました。

最後に、本競技開催にあたり黒野競技担当委員長をはじめ競技委員の皆様や各関係の皆様、そしてご参加いただいた各倶楽部の皆様のご支援・ご協力により、無事に競技を開催できましたこと、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

(鹿沼72カントリークラブ支配人・小島正樹)



左右のドッグレッグホール
打ち上げと打ち下ろし
3D立体コースは球趣満点



決勝 進出倶楽部



1 位 ニッソーカントリークラブ／310ストローク



2 位 扶桑カントリー倶楽部／316ストローク



3 位 日立ゴルフクラブ／324ストローク



4 位 江戸崎カントリー倶楽部／325ストローク

茨城会場予選競技

平成29年5月29日(月) ● 参加倶楽部数：26 ● 通過倶楽部数：4 ● 競技方法：5名出場、上位4名の合計スコア

BS

ベストスコア賞
落合 美詠子
(ニッソー) 71



安蔵大会会長



金砂郷CCの
大館理事長



空が大きく感じる丘陵地の
戦略性豊かなコース
池とバンカーの配置が絶妙だ



開催倶楽部、金砂郷CCの代表選手と関係者。



応援ブースでは「金砂郷常陸そば愛好会」の実演販売が人気



金砂郷カントリークラブ

5331YP72

緊張感とフレッシュさをボールに託しての勝負

茨城の県北に位置し、徳川光圀公の隠居、西山荘の位置近く、富沢廣親氏の設計により昭和62年に開場いたしました。KGA主催競技開催は4回目となりますが、女子の倶楽部競技を開催するのは初めてのことです。戸惑いながらもKGA柴田競技担当委員長をはじめ、競技委員の方々のご指導をいただきまして、5月29日の開催日にむけて、理事会・コース課を中心にコースのメンテナンス・会場の整備を進めてきました。

2012年の男子倶楽部対抗競技の開催時は、金冠日食がスタート時間と重なり、誰もが予測できない不安な中でのスタートでした。

夜が明けるや当日は好天のゴルフ日和。昨年より2倶楽部増えの26倶楽部・130名の代表選手を迎えての開催となりました。

和気あいあいの練習光景も、スタートに向かう選手の華やかなユニフォーム姿も、戦いに向かう鋭い眼を思わせます。緊張感とフレッシュさをボールに託しての勝負。テント村では応援団のいたわりであり、戦略の指示であり、スコアボードに足を止め、18ホール連続の緊張感からの開放の安堵感クライマックスでの勝利者への祝福の盛り上がり、倶楽部対抗競技の光景は、何度目にしてもいいものです。

オープン30年の大きな節目の年に、

GK
REPORT

金砂郷CC
伊藤英夫グリーンキーパー

昨年9月の長雨でグリーンの一部を張り替える状況になり、競技への影響を心配していました。「全グリーンで滑らかな転がり」を目標に掲げ、スタッフ一同の踏ん張りもあって、まずまずの状態で当日を迎えられたのでほっとしています。



女子倶楽部対抗競技を開催できたことは、倶楽部の歩みに残る大きな足跡となりました。

最後に、関東ゴルフ連盟の皆様、選手の皆様、応援の皆様、この日にかかりましたすべての皆様に、心より感謝とお礼を申し上げます。益々女子ゴルフの競技が盛んになります事を祈りさせていただきます。(金砂郷カントリークラブ支配人・高柿静)

決勝 進出倶楽部



1位 石坂ゴルフ倶楽部／327ストローク



2位 日高カントリークラブ／328ストローク



3位 岡部チサンカントリークラブ／333ストローク



4位 霞ヶ関カンツリー倶楽部／334ストローク

埼玉会場予選競技

平成29年6月5日(月) ●参加倶楽部数: 26 ●予選通過倶楽部数: 4 ●競技方法: 5名出場、上位4名の合計スコア

ベストスコア賞

猪野 智子(浦和) 78



猪野選手



池谷大会会長



武蔵CCの荻野副理事長

一昨年に関東女子倶楽部対抗決勝競技を当倶楽部豊岡コースで行いましたが、今回は笹井コースにて埼玉会場予選競技を6月5日月、26倶楽部130名の選手をお迎えして行われました。

笹井コースは平成25年5月から翌3月までクロスしたしまして、コース改造とクラブハウスの建て替えをおこない、コースにつきましては1グリーン化をメインにコースレイアウトを見直し、池やハザードを改良してより戦略性が高いコースに生まれ変わりました。今回、

改造からおおよそ3年が経過いたしましたので、本競技が初めての大きな対外競技となりましたので、スパーインテンデントをはじめ従業員一同気合を入れて、入念に準備を進めてまいりました。

一昨年の時も感じましたが、女子の選手は非常に熱心で、数多くの練習ラウンドにこまめに参加いただき、またラウンド後にミーティングを行うチームが多々見受けられ、チームワークの重要性を改めて再認識させられました。

競技開催日前は

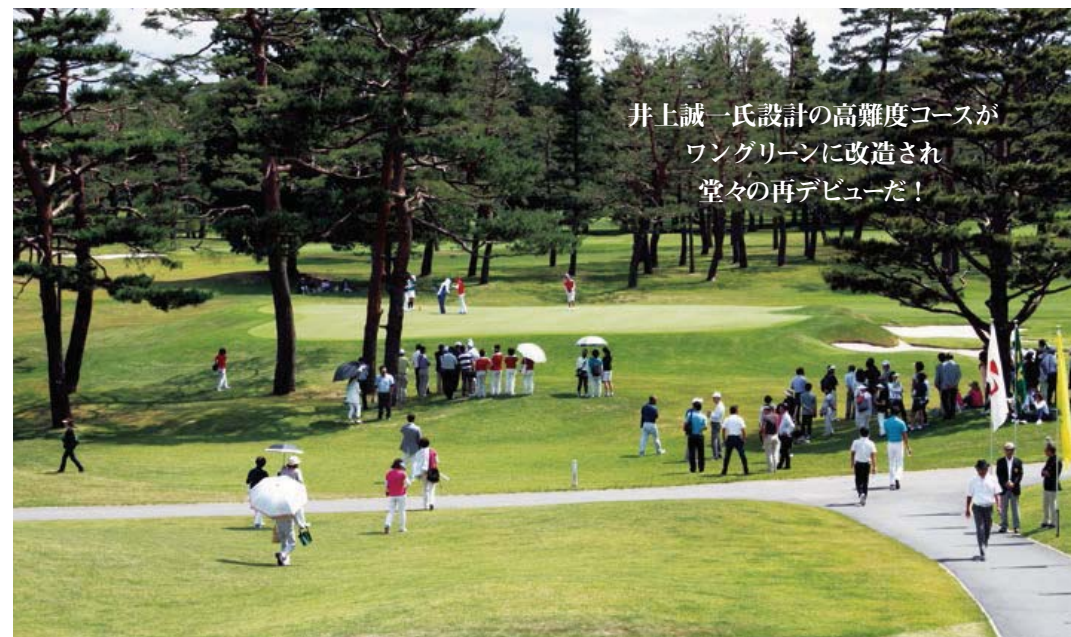
埼玉会場予選

武蔵カントリークラブ 笹井コース 5062 Y P 72 コース大改造から3年後の競技初開催の喜び

近年の異常気象からか、気温が高く雨が少なかったため、当日のグリーンが心配されましたが、当日のグリーンは刈り高3ミ、ステインブメーターは11・0ミと、選手の皆様は最高のパフォーマンスを発揮できるようなセッティングを提供でき、ホッと胸をなでおろしました。

当日は快晴に恵まれ青空のもと、女子チームで揃えた華やかなウェアが映える中、定刻7時30分にスタートいたしました。倶楽部対抗独特の緊張した雰囲気の中、選手たちは歓声に包まれながらスタートをしていきました。

ハーフティンではコンペルームに設けたギャラリーラウンジに、選手と応援団が集まり大賑わいでした。後半、選手たちがあがってくると、緊張感から解放され笑顔の選手や、実力が発揮できず悔しい顔の選手と、さまざまな表情が見られるたびに、スコアボードに記入されるたびに、歓声やどよめきがおこり競技終了となりました。



井上誠一氏設計の高難度コースが
ワングリーンに改造され
堂々の再デビューだ！



開催倶楽部、武蔵CCの代表選手と関係者。



TEAM MUSASHI CC 左から。永瀬選手、吉田選手、小林選手、松本選手、大竹選手。



新築のモダンなクラブハウス。

決勝 進出倶楽部



1位 成田東カントリークラブ / 304ストローク



2位 姉ヶ崎カントリー倶楽部 / 315ストローク



3位 総武カントリークラブ / 319ストローク

千葉第1会場予選競技

平成29年5月30日(火) ● 参加倶楽部数: 19 ● 予選通過倶楽部数: 3 ● 競技方法: 6名出場、上位4名の合計スコア

ベストスコア賞
田中 真弓(成田東) 69



田中選手



菅大会会長



木更津GCの中村
理事長



方々が早い時期から来場され、入念なコースチェックをされていました。プレー終了後の各練習場施設での、熱心な練習姿勢は強く印象に残りました。

なお当倶楽部の選手団は3年連続決勝進出を果たすべく、選手一丸となり戦いましたが、残念ながら4位の結果となつてしまいました。

当倶楽部における競技を無事終了させていただきましたが、これもひとえに菅大会会長、萩原競技担当委員長をはじめとする大会関係者ならびに各倶楽部選手の皆様のご協力のお陰と、スタッフ一同深く感謝を申し上げる次第でございます。(木更津ゴルフクラブ代表取締役社長・岡本政善)



橋を渡って京浜の奥座敷へ
その居心地の良さは
会員のゴルフ成熟度の現れか

開催倶楽部、木更津GCの代表選手と関係者。



TEAM KISARAZU GC
左上から、青柳選手、
有泉選手、南選手、
松原選手、務台選手。



木更津ゴルフクラブ

5363Y-P72

本競技日に合わせてコース整備。グリーンは最良！

で盛り上がりました。

当倶楽部は今回の女子競技開催に当たり、コース整備には特段の神経を使い、本競技日に照準を合わせて努めてまいりました。特にグリーン(007)については、最良の状態を提供できたのではないかと自負しています。また慣れない運営面の準備についても、無事競技当日を迎えることができ、スタッフ一同は貴重な経験をさせていただきました。

練習ラウンドには各倶楽部の選手の

木更津ゴルフクラブでは、平成24年に関東倶楽部対抗予選会場としてお引き受けして以来、5年ぶりの開催となり、関東女子倶楽部対抗予選競技の会場としては、初めてお引き受けすることになりました。当日は天候に恵まれて、早朝から多くの各倶楽部の関係者が来場され、ギャラリーの皆様方の応援と相まって、女子団体戦ならではの華やかなムードが漂いました。

関東倶楽部対抗はゴルフの祭典とも言えるべき独特の雰囲気があり、各倶楽部チームのテントや各スタートホール等では、いつものように賑やかな声援

決勝 進出倶楽部



1 位 富里ゴルフ倶楽部／321ストローク



2 位 千葉夷隅ゴルフクラブ／327ストローク



3 位 船橋カントリー倶楽部／330ストローク

千葉第2会場予選競技

平成29年5月29日(月) ● 参加倶楽部数：19 ● 予選通過倶楽部数：3 ● 競技方法：6名出場、上位4名の合計スコア

BS ベストスコア賞
篠塚 美幸(富里) 76、山内 久子(富里) 76
末石 泰子(千葉夷隅) 76



渡邊大会長



白鳳CCの
伊藤理事長



開催倶楽部、
白鳳CCの代表選手。

員が日頃の成果を発揮できたと、安堵しておりました。

表彰式は和やかな雰囲気で開催され、優勝チーム選手のスピーチでは当倶楽部への感謝の言葉もいただき、大変ありがたく思います。

本開催により当倶楽部はスタッフ一同、様々な経験をさせていただき多くを学び感謝しております。関東ゴルフ連盟より本大会会長の渡邊理事、岩田競技担当委員長はじめ競技委員、白鳳CC競技委員等、関係者の皆様のご協力をいただき無事終了することができました。この場をお借りして御礼申し上げます。

決勝進出の3倶楽部のご検討をお祈りいたします。(白鳳カントリー倶楽部営業部マネージャー・川辺泰之)



船橋CCは巨大なバナーを掲示。



選手は126個のバンカーや巧みな配置の池に苦戦しながらも、笑顔でホールアウトしておりました。その頃にはスコアボード前に大勢集まり、記入されたスコアを見て一喜一憂する倶楽部対抗ならではの光景もありました。

熱戦が終了し富里ゴルフ倶楽部、千葉夷隅ゴルフクラブ、船橋カントリー倶楽部の上位3チームが決勝進出を果たしました。ベストスコア賞は76ストロークで3名が選ばれる激戦となりました。開催コースである白鳳カントリー倶楽部は12位となり、予選通過できずに残念な結果となりましたが、選手全

平成29年5月29日(月)、関東女子倶楽部対抗千葉第2会場予選競技が白鳳カントリー倶楽部において参加19倶楽部114名で開催となりました。当倶楽部での倶楽部対抗千葉第2地区予選競技を開催して以来となりました。

白鳳カントリー倶楽部での開催が決定してからは、選手の皆様が日頃の実力を発揮できるよう、入念なコース整備を重ねてまいりました。当日は天気も良く、絶好のゴルフ日和となりました。早朝より選手は女性らしい華やかなウェアに身を包み、沢山のギャラリーがいる緊張感の中で次々とスタートしていききました。

競技中はスタートホール以外にも、大勢のギャラリーが9番・18番ホールのグリーン周りに集まり、各倶楽部の応援に一生懸命でした。応援席はカート庫内をご利用いただき、各倶楽部ごとにきやかに談笑する光景が目立ちました。

池は戦略的な要素として
また景観美の演出にも
コース設計の“キモ”となる

GK
REPORT



白鳳CC
根本仁一(グリーンキーパー)

通常営業は男性のお客様主体ですが、今回の女子競技に出場の皆様の声は参考になりました。ラフ刈りでも日頃の使用頻度で優先作業をしましたが、非力な女性にはさらに配慮が必要でした。

千葉
第2会場予選

白鳳カントリー倶楽部

5/28 YFP 72
コース大改造から3年後の競技初開催の喜び



決勝 進出倶楽部



1 位 GMG八王子ゴルフ場／318ストローク



2 位 東京国際ゴルフ倶楽部／327ストローク

東京会場予選競技

平成29年6月5日(月) ●参加倶楽部数：12 ●予選通過倶楽部数：2 ●競技方法：5名出場、上位4名の合計スコア

BS ベストスコア賞
渡邊 美樹子 (GMG八王子) 76
金井 佳代 (青梅) 76



渡邊選手



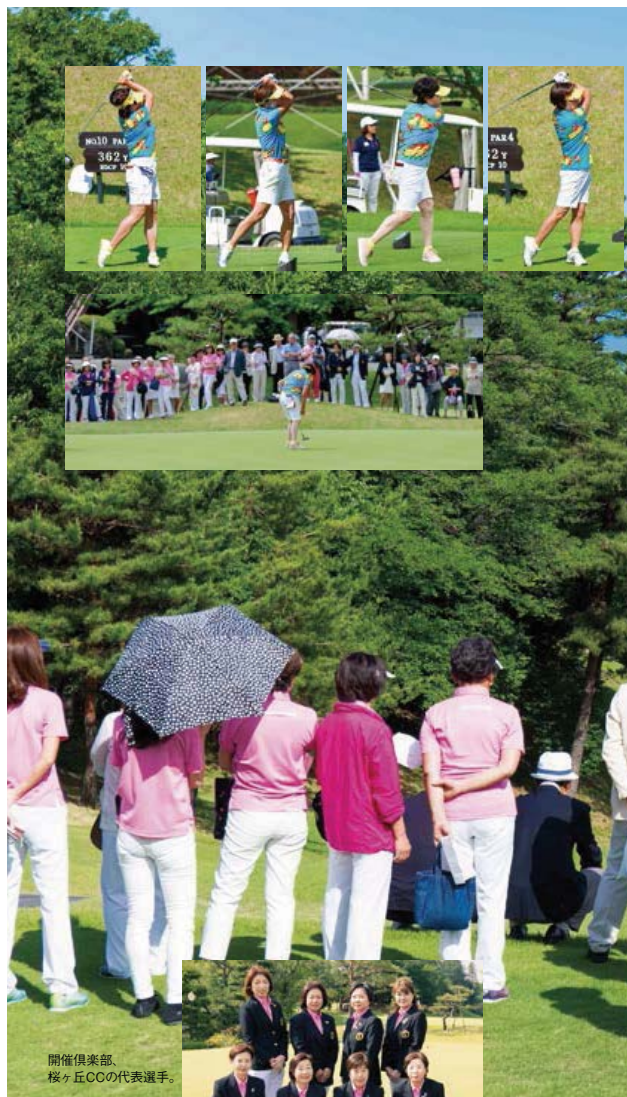
金井選手



佐藤大会会長



桜ヶ丘CCの
加藤理事長



開催倶楽部、
桜ヶ丘CCの代表選手。



銅直強

ボードにスコアが記入されるたびに歓声と溜息が入り混じる中、今年の優勝は318ストロークのGMG八王子ゴルフ場。2位に327ストロークの東京国際ゴルフ倶楽部となり、以上2倶楽部が8月に行われる決勝大会へと駒を進めました。

最後になりますが、競技開催にご尽力をいただきました佐藤大会会長、岩田競技担当委員長をはじめとする関東ゴルフ連盟の皆様、当倶楽部理事、委員の皆様、また本競技に関係するすべての方々のご協力に、心より感謝申し上げます。(桜ヶ丘カントリークラブ支配人 銅直強)



TEAM SAKURAGAOKA CC
左から。林選手、瀬野選手、
朝倉選手、繁野選手、
江尻選手。

東京
会場予選

桜ヶ丘カントリークラブ

5585Y・P72

本競技日に合わせてコース整備。グリーンは最良！



都会のオアシスは
大気の浄化装置としても
未来へ持続可能

平成29年度関東女子倶楽部対抗東京会場予選競技が、6月5日(月)に当倶楽部におきまして、12倶楽部60名の選手が参加して開催されました。

当倶楽部は赤星四郎氏の設計により、昭和35年に多摩丘陵の地形を活かした自然と街が織りなす眺望と、コントラスト豊かなゴルフ場として開場し、今年で57年目を迎えました。

平成22年の開場50周年では、1グリーン化へのコース改造を実施。一昨年サブグリーンを撤去したことで、すべての工事が終了いたしました。この新グリーンでの本競技開催は初めてとなり、本番に向け選手の皆様に満足なプレーをしていただけるように関東ゴルフ連盟のご指導をいただきながら、コース整備を中心に準備を進めてまいりました。

競技当日は梅雨入り前の快晴の中、最高気温26度と絶好のゴルフ日和。グリーンの刈り高さ3・6mm、ステイプメーター10・0mm、コンパクション22・0mmという仕上がりが。

8時00分のスタートにはすでに各倶楽部の大勢の応援団が揃っており、選手のティーオフを固唾を飲んで見守り、大きな声援で送り出していきました。当倶楽部は1番と10番が離れており、しかも登ったり下ったりと、応援の皆様は選手を送り出すのに苦労され「きつい」という声も聞こえてきました。

ハーフ終了時点ではスコアを聞くたびに一喜一憂。選手たちは応援スベールで各倶楽部が用意した食事で充電し、後半に臨みました。

選手たちがホールアウトしてスコア

決勝 進出倶楽部



1位 箱根カントリー倶楽部 / 324ストローク



2位 東京カントリー倶楽部 / 327ストローク



3位 秦野カントリークラブ / 328ストローク

GK
REPORT



清川ICC
五味道仁グリーンキーパー

苦勞したコース準備

昨年9月の降雨とイノシシによる被害で、2017年は悪いコースコンディションからのスタートになりました。6月5日の女子倶楽部対抗に向け、3月から通常のコンディションに戻す作業を進めました。排水の悪いフェアウェイ、グラスバンカーの暗渠工事。密度が低くなっているラフに目砂、施肥、刈り込み頻度を上げる。イノシシ被害が所の芝張り替えなどを行い、競技当日はなんとか通常の良好な状態に戻すことができ、選手の皆様に喜んでいただけたと思います。

当コースでは通常営業からグリーンの転がり(コンパクション、ステイン)に気を使って管理しています。特に競技会では指定練習日からグリーンを仕上げ、当日の状態と同等になるように心がけています。

BS

ベストスコア賞

塩田 美樹子(葉山国際) 74
鈴木 瑞枝(東京カントリー) 74



塩田選手

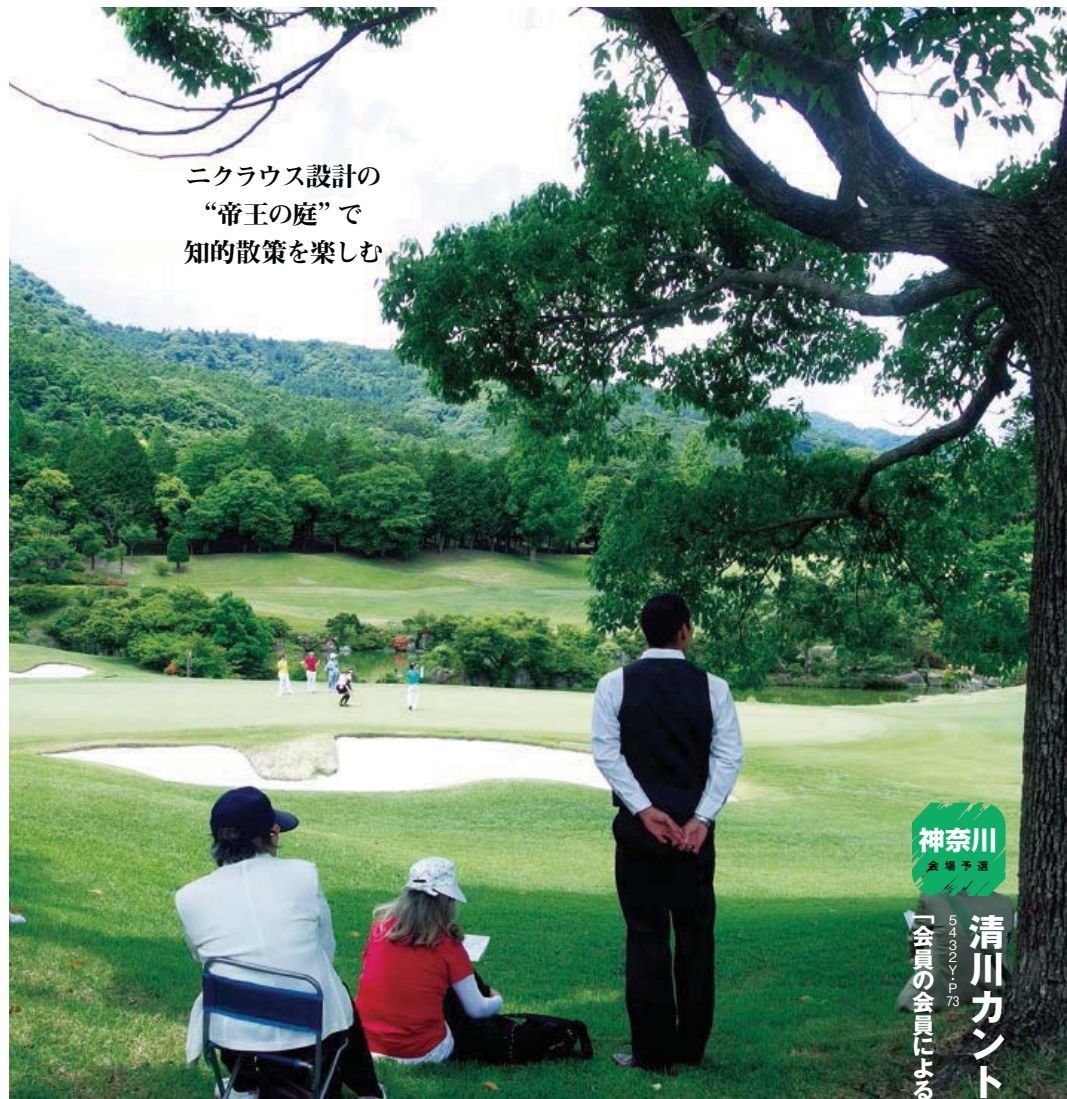


鈴木選手



開催倶楽部、清川ICCの代表選手と関係者。

ニクラウス設計の
“帝王の庭”で
知的散策を楽しむ



神奈川
会場予選

5432YP73

清川カントリークラブ

「会員の会員による会員のためのゴルフ場」が主旨

当倶楽部は「会員の会員による会員のためのゴルフ場」をキャッチフレーズに運営しております。神奈川県最後のゴルフ場として特別に認可され、昭和60年9月に開場いたしました。

コース設計はJ・ニクラウス氏が手掛け、アウトは林間コース、インは丘陵コースと趣向を変えた18ホールで展開しています。パワーよりも正確さを競うべきニクラウス氏の哲学に限りなく近い設計となっており、丹沢山麓の深く豊かな大自然の中でのプレーも魅力の一つといえるでしょう。

平成29年6月

5日(月)に関東女子倶楽部対抗神奈川会場予選競技が当倶楽部に開催されました。当日は澄み切った青空が広がっており、最高気温25度とまさしくゴルフ日和で、20倶楽部100名の参加がありました。

今回はすべての来場者が女性ということもあり、鮮やかなユニフォームや色とりどりのキャディバッグなど、普段とはまた違う華やかさがありました。開催前日には業務終了後、館内の設備



神奈川会場予選競技

平成29年6月5日(月) ●参加倶楽部数: 20 ●予選通過倶楽部数: 3 ●競技方法: 5名出場、上位4名の合計スコア

等々に不備がないかのチェックなど慌ただしさはありましたが、従業員一丸となつて準備に取り組むことができた。これもひとえに平成17年に男子倶楽部対抗を開催した経験があり、その経験があつたからこそ今回の開催では大きな問題もなく、スムーズに対応できたのではないかとほっとしております。競技は予定どおりアウト、インともに8時からスタートしました。コースコンディションはグリーンのスピードが12・0もあり、選手は苦戦していたようですが、最良のコンディションが提供できたのではないかと思います。来場された選手やギャラリーの方々は、コースが綺麗になったとありがたいお言葉もいただきました。

ギャラリーに関しては安全性を考慮し、立ち入りを3か所に制限しました。そのためか1か所あたりにギャラリーが集まり、ご迷惑をお掛けした部分はありましたが、歓声と拍手に包み込まれ大いに盛り上がりつつありました。

アウトの最終ホールでは多くのギャラリーが待ち構えた様子で、選手にはプレッシャーになったかと思えます。その中で素晴らしいプレーで魅了させてくれた選手や、肩を落としながらホールアウトしてきた選手など、様々な光景がありました。

今回の開催にあたり、ご協力いただきました関係者の皆様、また清川カントリークラブ会員の皆様のご理解に深く感謝し、心より御礼申し上げます。(清川カントリークラブ支配人・成尾久夫)

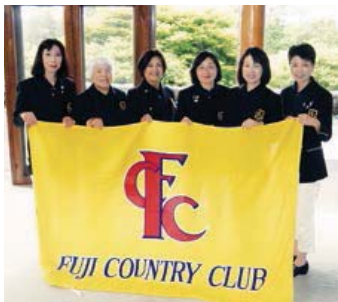
決勝 進出倶楽部



1 位 ギャツビゴルフクラブ / 332ストローク



TEAM FUJI CC
左上から。巡選手、松原選手、森選手、星選手、
鈴木選手、實方選手。



開催倶楽部、富士CCの代表選手。

ベストスコア賞
松尾 律子 (ギャツビ) 77



松尾選手

静岡会場予選競技

平成29年6月6日(火) ●参加倶楽部
数:9 ●予選通過倶楽部数:1 ●
競技方法:6名出場、上位4名の合
計スコア



御殿場近隣の丘に
60年の歴史を刻むが
コースは赤星四郎流のモダン型

静岡
会場予選

富士カントリークラブ

5032Y-P74

男子競技終了後2週間、夢の舞台を決定

平成29年6月6日(火)、関東女子倶楽部対抗静岡会場予選競技が当倶楽部において開催され、9倶楽部・54名の選手が参加されました。

当日は好天に恵まれ、クラブハウス玄関前に参加各倶楽部旗がはためく中、女子選手の熱戦が繰り広げられました。

本競技は5月25

日の男子の倶楽部対抗競技の12日後であり、男子の競技に勝るとも劣らないグリーン・ティーグラウンド・フェアウェイを指し、液肥の投与等に配慮してコースの整備に努めました。結果として特に、ティーグラウンドは男子の競技の時より飛躍的に改善できたと思っております。

クラブハウスの施設および駐車場等のご利用に關しましては、男子の競技の時よりご不自由をお掛けする部分が少なくなつたものと自負しております。本競技におけるKGA役員の皆様と参加倶楽部の選手・応援の皆様のご支

援・ご協力に對し感謝申し上げます。
(富士カントリークラブ支配人・古庄和裕)



上から。総武CC、船橋CC、日立CC、富里CC。総武CCは男女とも出場した8倶楽部の一つ。名物「勝ちなり」は両会場の名物。



この極秘情報！ロジの前的小川で素早く泳ぐ、かなり大きな魚影を発見！コースの人に聞いたら、溪流魚の王様「イワナ」だそうです。



ニューセントアンドリュースGCはフルーツ・パーティー。



新潟の強豪、紫雲GCは昨年、中止後の再競技出場を涙ながらに断念。今年はこの笑顔。

野外バーティーの楽しさで応援も
日光CCの1番ホールは男体山を仰ぎ見て、大谷川の上流へと打っていきます。勾配2%の上り傾斜は歩いては感じませんが、川の流れはかなりの急流です。
その1番ホールのティーインググラウンドの右側の森の中に、応援団用のテント村が設置されています。
関東女子倶楽部対抗で女子選手に人気の食べ物といえば、

そのまま持ち込んだでは、雑用や道具が増えてしまいます。かつて日光CCでは夏場、クラブハウスのガラス戸は全面解放されていました。涼しい川風が吹き抜けて、小川のせせらぎやセミの鳴き声が

BGMでした。
やがて蚊や虫や食われるという声が出はじめ、室内を密閉してエアコンを運転するようになったのです。
宿泊ロジにもベッドだけの合宿所風から、今はシャワー・トイレ付きの森の中のリゾートホテルのようです。
ここで極秘情報！ロジの前的小川で素早く泳ぐ、かなり大きな魚影を発見！コースの人に聞いたら、溪流魚の王様「イワナ」だそうです。

野外バーティーの楽しさで応援も
日光CCの1番ホールは男体山を仰ぎ見て、大谷川の上流へと打っていきます。勾配2%の上り傾斜は歩いては感じませんが、川の流れはかなりの急流です。
その1番ホールのティーインググラウンドの右側の森の中に、応援団用のテント村が設置されています。
関東女子倶楽部対抗で女子選手に人気の食べ物といえば、

果物と漬物だそうです。
真夏の競技ですから水分補給と塩分補給、そして疲労回復には甘いもの。確かにみずみずしいカットフルーツは、鮮やかな彩りからしても手が出してしまいます。
漬物はキュウリ、ナスなどの1本漬け。朝に塩をふって軽く揉んで、ポリ容器に密閉しておきます。昼には食べ頃の浅漬けの完成です。ミニトマトの塩漬けもとても美味しい。(いただきました)



練習は天然芝から

女子倶楽部対抗決勝技の会場の日光CCは、天然の芝の上から練習ショットが打てました。このチャンスにフォームを動画撮影しておくのは有効ですが、事前にコース側に撮影条件を確認しておきましょう。



上から。玉造GC、水戸・G・C、皆川城CC、唐沢GC、武蔵CC、鹿島の杜CC。
右隣の右。十日町CCは深夜の1時半起きて地元・新潟米の「たらの芽おにぎり」を手づくり。右隣の左。習志野CCは地産産のスイカをバッカン。

Chip Shots
KGATピックス

ゴルフ本来の「親睦」の意義を実感！

関東倶楽部対抗には、他の競技にはない独特な伝統が受け継がれています。それが「応援テント」や「ギャラリープラザ」と呼ばれる、各倶楽部ごとの休憩スペースです。
競技中の代表選手は、ハーファーンの時とホールアウト



をした時に、我が家へ帰るような気分です。応援団の元へと急ぐでしょう。
「大勢の仲間」に声をかけられると、つい緊張が緩んで泣きそうになる」とベテラン選手でも言うほどの、特別な感動があるのだとか。



千葉の仕出し料理屋さん大繁盛。1000円。

実は、この仲間同士の食事こそが、ゴルフの起源にまで遡る大切な行事なのです。以下、ゴルフジャーナリストの山口信吾さんの話。
「英国で発祥したゴルフは、現在でも一部の会員制倶楽部では、午餐が大切な行事になっています。競技の午前は腹

ごなしに友人同士でマッチプレーを楽しみ、それから正装に着替えて2時間にもおよび午餐となります。その親睦にはゲストも参加できます。宴もたけなわとなつて、午後のマッチの組み合わせが発表されます。フルコースを食した後の満腹でも、プレーを楽しみます。現在でもスコットランドのミアフィールドなどの名門リンクスは、この伝統を守っています」
食事は仲間が集つての、欠かせないお祝い事。つまり我が国の冠婚葬祭にも通じる、大切な伝統行事なのでしょう。関東倶楽部対抗で「緊張張



食欲のない選手でも、塩むすびは食べてくれます。それが午後の力になるんです」とは応援団のお母さん役の話。



from

Kanto Golf Association

平成30年度 一般社団法人 関東ゴルフ連盟主催競技 日程表

平成29年8月31日現在

競技名	予選/決勝	開催日	開催倶楽部
関東倶楽部対抗	新潟第1会場	5月22日(火)	下田城カントリー倶楽部
	新潟第2会場	5月24日(木)	松ヶ峯カントリー倶楽部 神奈・妙高
	長野会場	5月14日~25日(予定)	選定中
	山梨会場	5月16日(水)	都留カントリー倶楽部 かえで・富士桜
	群馬第1会場	5月18日(金)	鳳凰ゴルフ倶楽部・西
	群馬第2会場	5月24日(木)	ツインレイクスカントリー倶楽部
	栃木第1会場	5月24日(木)	アローエースゴルフクラブ
	栃木第2会場	5月22日(火)	サンヒルズカントリークラブ・EAST
	栃木第3会場	5月23日(水)	那須小川ゴルフクラブ
	茨城第1会場	5月23日(水)	大洗ゴルフ倶楽部
	茨城第2会場	5月22日(火)	桜の宮ゴルフ倶楽部 西・東
	茨城第3会場	5月22日(火)	ゴルフ5カントリーサニーフィールド
	埼玉第1会場	5月14日(月)	飯能ゴルフクラブ
	埼玉第2会場	5月21日(月)	武蔵カントリークラブ・豊岡
	千葉第1会場	5月21日(月)	船橋カントリー倶楽部
	千葉第2会場	5月14日(月)	富里ゴルフ倶楽部
	千葉第3会場	5月14日(月)	袖ヶ浦カントリークラブ・新袖
	千葉第4会場	5月14日~25日(予定)	選定中
	東京会場	5月21日(月)	桜ヶ丘カントリークラブ
	神奈川会場	5月14日~25日(予定)	選定中
関東女子倶楽部対抗	静岡会場	5月21日(月)	富士宮ゴルフクラブ
	決勝	6月18日(月)	霞ヶ関カントリー倶楽部 東・西 (埼玉県)
	新潟会場	6月8日(金)	長岡カントリー倶楽部 東・西
	長野会場	5月31日(木)	千曲高原カントリークラブ
	山梨会場	6月5日(火)	都ゴルフ倶楽部
	群馬会場	6月8日(金)	赤城ゴルフ倶楽部
	栃木会場	6月4日(月)	あざひヶ丘カントリークラブ 筑波・日光
	茨城会場	5月28日~6月8日(予定)	選定中
	埼玉会場	5月28日~6月8日(予定)	選定中
	千葉第1会場	5月28日(月)	鎌ヶ谷カントリークラブ 東・中
	千葉第2会場	6月6日(水)	レインボーヒルズカントリークラブ豊里コース EAST・WEST
	東京会場	6月6日(水)	東京五日市カントリー倶楽部 西・南
	神奈川会場	5月28日~6月8日(予定)	選定中
	静岡会場	6月5日(火)	富士宮ゴルフクラブ
	決勝	7月31日(火)	カレドニアン・ゴルフクラブ (千葉県)

※最新の情報は、KGA ホームページでご確認ください。

KGA GOLFERS' NEWS No.125

2017年9月30日発行
KGA GOLFERS' NEWS No.125
発行所/一般社団法人 関東ゴルフ連盟
〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目18番11号
銀座SCビル4階
TEL 03-6278-0005 FAX 03-6278-0008
ホームページ http://www.kga.gr.jp
発行人/高橋正孝 編集/広報委員会

編
集
後
記

倶楽部対抗競技が端緒となって関東ゴルフ連盟(以下KGA)が誕生した。KGA創立82年を迎え、関東倶楽部対抗競技は、おそらく、世界でも最も多くの倶楽部が参加するゴルフの団体戦となった。したがって、加盟倶楽部の社交懇親とゴルフの普及を目的とするKGAにとっては、何よりも重要な競技である。そこで今回は、担当の池谷副理事長と内藤競技委員長に、関東倶楽部対抗競技の歴史を振り返っていただき、現状と将来の展望についてお話を伺うこととした。インタビューに先立ち、お二人とプレーさせていただいた。ゴルフを深く理解し、ご自身も倶楽部対抗競技でプレーされた経験を持つお二人のリーダーが大切に考えておられる倶楽部対抗競技、今後益々発展するものと確信した。あらためて、より多くの加盟倶楽部の皆さんとその会員の方々に、関東倶楽部対抗競技のことを深く知っていただき、大いに楽しんでいただきたいと思います。(KGA広報委員長・吉田裕明)



ドライビングレンジ。

世界に開かれたコースでありたい
100年未来のゴルフ文化
醸成のための世界基準

ザ・ロイヤル ゴルフクラブ

コース設計・長渡譽一(8143Yards Par72)

THE ROYAL GOLF CLUB

〒311-2117 茨城県鉾田市大蔵200 開場 ● 2016年9月22日
電話 ● 0291-39-7511 支配人 ● 内川久生
FAX ● 0291-39-7514
HP ● http://THE-ROYAL-GOLF-CLUB.com



茨城県鉾田市にある「ザ・ロイヤルゴルフクラブ」は、「ザ・ロイヤルゴルフクラブ」と名称を変更し、全長8143ヤードのコースとして2017年3月にリニューアルオープンいたしました。世界に通用するコース、世界に通用する選手を育てるコース、世界から尊敬されるゴルフが集まるコース。この3つの軸をコンセプトに長渡譽一設計・鈴木規夫監修のもと、世界基準のコースへと生まれ変わりました。最長ホールにおいては705ヤードを有し、バンカーの深さ、グリーン形状、フェアウェイのアンジュレーションなど、そのすべてにおいて世界屈指のダイナミクスを備え、戦略性に富んだコースに仕上がっております。各ホールには5つ以上のティーインググラウンドが設けられ、実力に応じた多彩なチャレンジを体験できるほか、自身の距離にあったティーをその日の気分で選び、プレーすることができるのも特徴のひとつです。他にも、天然芝打席から練習可能な

は「全英への道」ミスノオープン、2018年から新たに立ち上げた子「アジアパシフィック女子アマチュアゴルフ選手権」の2019年、20年大会の誘致も決まっております。また、ゴルフコースだけでなく、クラブハウスでも最高級のおもてなしを提供すべく、延床面積4000㎡の大型空間は壁や床、家具に至るまですべて本物の木を使用し、木の風合いを全身で感じることができ、癒しの空間となっております。



17番ホール。

350ヤードの長さを誇るドライビングレンジでは、タイトリストの試合球で実戦向けの練習ができる上、約1500㎡のバuntingグリーン、アプローチ、バンカー専用練習場他、充実した練習環境を提供いたします。2017年6月には「ザ・ロイヤルゴルフクラブチャレンジャーナメント」が開催。2018年から3年間

たくなる、そんなクラブハウスです。ぜひ一度足を運んでいただき、生まれ変わった「ザ・ロイヤルゴルフクラブ」をお愉しみいただければ幸いです。この度、関東ゴルフ連盟の正会員に加盟させていただき、満足を誇りとし、これからもお客様に満足していただくことはもちろん、プロだけでなくジュニアを始めとしたアマチュア育成、ゴルフ業界の発展に貢献できるよう尽力してまいりますので、今後ともよろしくご厚意申し上げます。

Fairway C ollection

